たので深く自分の取象に留まった

から強れたので、後拳の繋びに非 あつて。その方法が見事時に離つから強による日確合作で、見事に水密 満洲郷粉の防疫法が必要なわけで線による日確合作で、見事に水密 満洲郷粉の防疫法が必要なわけで線による日確合作で、見事に水密 満洲郷粉の防疫法が必要なわけであるさころへ、今年は日本人の先 り、奇想天外であるが、満洲には

で 大田午後穂粉敷を開いた結果 六日午後穂粉敷を開いた結果 六田午後穂粉敷を開いた結果 で 歌順はり見て心臓臓臓がなび で 歌がないた。 ないた。 なれた。 ないた。 ないた。 なれた。 ないた。 ないた。 ないた。 ないた。 ないな。 はいた。 ないた。 な、 ないた。 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 な、 ないた。 ないた。

管・経済受機関連に関し大場勢が展現 にニー・七日午前八時電域に変域と 大連皮が護しが、午前十一時神影池 大連皮が選及が、午前十一時神影池 は黒泉の海口響域、今井大連常 を見、客石沙海口響域、今井大連常 を見、そんん(情況、歌音を選集) で見、そんん(情況、歌音を変数と は悪臭の変々と来版し大場勢が悪い。

少壯警部補が

無けの並与より光づ東部の要人さ 会見して機像問題につき事論職等。 を行び軍部方面の緩和工作に努め るべく候に二十六日の知きは鍵臓 に 裏要薬を訪れ概密突き込んだ意 見の突残を行つてゐる、既に優大

別働隊組織

潜行的運動を開始

民間有力 松平、野祭明に 「大野恋見で有らてゐる師に鮮らて も同様文章等により理論職事によ つて民間の契証映形に発めるさい

二十七日祭来機構健師に願して職
二十七日祭来機構健師に願して職

廳内の空氣は頗る緊張

(日曜金)

必要を認むれば

成行きを見られてゐる

巡查大會報告

易公所案は

りに言い動きだけに興味を以つて練られついあり、根校出のインテ

召集手續を執る

『東京二十七日最闽通』院時職第一召集の際が各方面に真剣に論語さ

我文化施設と満人

冷笑から驚歎、

威謝

また、コレラル艦逐するに常の防災器が、めだちによって網域を強く したちによって網域を強く が、がりだちによって網域を強く を設け、通行の戦を一く微減での機能をなって機能をたって機能を立て、北野方々に しころが、効果現れて、コレラは

銃後の一

事變功績を調査

多額献金

千歲丸 二十八日午後一時大

吴申尉以下

小師子野では二十七日午前八時至衛の結集を報告、今後も世時顕置する事を明合せた、又のため選進する事を明合せた、又

イタリー公使館な大価館に昇格で るに、イタリー政府は現在の駐支

伊公使館昇格

希望、政府も政策と間の浮くやう

なお芝居をやらわこさ。

河上氏新京着(新京階

で事門上

る操師方法も行はれた経験に、機能で要述せず、一方各方人に難す

つかり撲滅するこさが出来たのでめて短時日の間に、コレラ網をす

の行戦は陸軍では総後の一般国民にまで即職から

岡田首相の懐く意見

干川

政、民兩黨の方針決定

けふの長老閣僚會議

・ 東京二十七日登画通 満州観察 二十七日午前九時東京職者贈京し 二十七日午前九時東京職者贈京し 二十七日午前九時東京職者贈京し

根本復動繁に通常

センビル卿

來滿

機構問題の

態度審議

社員會幹事會

機構問題注目

奉天在留外人

がいるは呼び留めた。 戦骸のの腰を廻んて来た乾兄な、

彈かれたやう

恐れるや

十一月末濠洲出發

後種野策は通常議會に出せば、臨時議會召集の必要なるさと

災民に低利貸付の家を持つて居實一億三千萬國を府縣を通じて

齋藤大使歸京

召集必要 佼藤内相語る

昇 木 鈴 人行發 治代喜本稱 人無關 孫武 村 本: 人關印 地賽一冊的關公東市澳大 計報日鴻藻社會式排例行發

議會召集に意見一 あす閣議で會期を決定

臨時議會 の提出議案

● 下書の「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「ないない」」という。 「本のでは、」」」」、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、」」、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、」」、「本のでは ま このでは、「本のでは、「ないでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「ないでは、「ないでは まのでは、「ないでは、「本のでは、「本のでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」は、「ないでは、「ないでは、」」」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」」は、「ないでは、「ないでは、」は 政府側と陸軍の見解相違

寒に就いては政府側を陸軍側で時議會召集でも其の理由を提出 を養置以来の歴史なる東北地 ・北陸地方の東等教養復興案 ・北陸地方の東等教養復興案 すべきである、即ち政府はは相當見解の差滅がある監 議會召集を要求 一般の農村松 世の版で又復紛網を発れないさ見 要さするが故に之をも併せて臨 時業會に提出すべし 時業會に提出すべし 一、特に陸車關係の災害復瘍を先

之に難して陸軍働は右の諸素はが、提出すべき筋合でないさしてゐる 施設に関する政府の概念を明く のでは他に関する政府の概念を明く のであるが、同田首様は会員、曖昧勝 がであるが、同田首様は大の如き 信はなり 關東廳首腦部今朝來 機構問題で重要協議

は一日も忽せに出来ない、故に なて見る時、その解念的救濟 が思するものではない、寒ろ 今回の風水害を始めさらて過報 がの異常、長崎、山梨地方の養 は信辱さ なっれ際地方の本書、九州四國地 出甲の理 は信辱さ は信辱さ は信辱さ

と 「東京二十七日後國通」 臨時語彙 郷を収長さする英國の滿洲國際に 金で、火災道・運信職管所責に対議を 電し、十八日取渡浦する機様で 出中の現版において臨時監督集 電見、十八日取渡浦する機様で は 日早さし悪かに膨緩能膨去で起 電し上京、岡田首樹、駒田外様を でした。 四日首樹、駒田外様を でした。 四日首樹、駒田外様の でした。 1000年 では、1000年 大臟當局の見解

英產業視察團

電見、十八日蝦渡滿了る概様である、なほ右一行の滅洲職祭はイギーの滅洲國経濟。 大八日蝦渡滿了る概様である。 なほ右一行の滅洲國経濟。

れてぬる

新来立家を乾部会に命じてるたが 新来立家を乾部会に第てる内外外交 中郷 外交陣調整

機並びに事務帰新さ能や対連な別 在外公館さ名内部局の一般融度組 を開発した。 を用いた。 以(教員)同上新殺州(即氏(貿易商)同上

蛇角 いゝ郡懐を一生心に持つてし

した一般で、かかかは見る戦もなりなりないので見詰めたの恐怖に明か なるはわざさ最裕子へ行つて腰ん 食はないのかし

さ乾見は始めて口を開いた。 「食はないんならすぐ跳りを始め

▲「主婦之友」の編物就なら難るとはお客様の定評です。

編物の附録なら、規之友に一緒之友に

關東廳員の信念が

紙が決かた願来長官並に本願局課機構問題に對する登崙巡査級の忠

うさする乾兄の腕を搬んで

河原はにこやかに美観を作っ

けよ関東應へ

決意開陳

田明氏(大連市會議員)同上

現地ごの連絡使命を帶びる

拓務省兩課長語る

大・監督の政権の診験さなつたもの 本・今後の政者も危ぶまれてゐるの 本・今後の政者も危ぶまれてゐるの があつた、質疑公所表し内 本・今後の政者も危ぶまれてゐるの 所地方保長)同上速東ホテルへ を選に展別託の診験さなつたもの 本・一年貞治氏(クルツア會社員) を選に展別託の診験さなつたもの 本・一年貞治氏(クルツア會社員) 本・一年貞治氏(クルツア會社員) 本・一年貞治氏(クルツア會社員) 本・一年貞治氏(クルツア會社員)

手に編めるので大評判です。

絲編物の編方は

三氏(諸鮮要所木材會批取 三氏(諸鮮要所木材會批取 文配人)同上 同上 同上 同上 同上 の同上 の同上 の所氏(昭和木材合資會社 の同上 の所氏(高別政部次長)同上 の氏(同財政部次長)同上 の氏(高財政部次長)同上 の氏(高財政部次長)同上

「話があるんだ、早く候を食つて フン、さ云つた思いて、か ら、草組の輪に東 氏の出版までも延期 大使は二十七日戦九時出戦の長崎、三日来遷徹在中であつた佐藤駐像

午日蘇戦を連れて職東殿を派置のき飲めて協議を蘇したうへ、正

岩田專太鄭書 けられて、大河原がかつさまで云つた時、突然ドアが

【上梅二十七日後國通】去る二十 十一時三十分大速漸に入港した 伊艦入港

佐藤大使歸國

鬼で帰属した

「だから、敷一家は瞬形にすさ

機能

(日曜金)

次の梅良組合計三世紀の正武版一

某消息通談

さらば満洲よ

けさ芝罘と青島へ向け堂々と

聯合艦隊拔

組合分裂か 之を機會に

停船中止の理由

歌より地職に起き各総液機と見の な方法はされのだらうがその成行 野し日本海は組合側さしても無政 はつきりこ あるが、これに

水上場の空氣はそれほご道道して一水上場が しない要求 水上製御の談

樂觀する

前十一時から在庭官既百郎十名か「亡戦無難の蔵奏、戯門見事の後来大統合総除司令長官に廿七日午」族職金綱に挑してツトホームな ツトホー けふ旗艦金剛で

日本海域組合より三社へ要求せる

往年の志士と

篤志の蒙古青年

け
ふ三十年
ぶり
で
感激の
會見

郵商船支店

く生き突つな短脚の強士大島勇吉一た済州回撃縁官吏の都脱を奉た一」をや順方の戦をおけていしる他を神・権川の環発行に最加して選よ一氏の競弾する清緩弘智保治を訪れ 信単一大夫 か、大島氏を見

職合機能見機の途次三十年ぶりに 警察局基に登用されたもので今日

學生青訓の大演習

の兩日

飛行機、戰車も出動

北東に乗犬出機の財一て突続な行ふな常日は西屋参談長

党の下に

いることにはいるというという

無消つる機能を行わいて組され

幸极

松然の に野ら支部域をして日賦かもつて 大衆の全蔵的活躍を 一群にセネストが教行されるもの 大衆の全蔵的活躍を 一群にセネストが教行されるもの 一様にセネストが教行されるもの

非常時組合職野に日夜新聞せら 支部最代理は日本権最組合信遣吹 はんべてぬるが既に支部渕 味な加へ各種のスローガンが監問に近付さた製製も切つてぬる、瀬 に近付さた製製も切つてゐる、瀬

すべくすべての戦争 高 戦 動って 動の沸製血何によって衝逐動を起 戦を飛ばし本部における特別委員 持つて るる関係よりも ・ 大持つ て るる関係よりも

て大連においてセネストに移ることはあるまいと顧る樂殿に二十七 日午後二時より練月で行はれる 繁策を御つべく戦争の総判によつて ま大阪歌艦では特に定難艦は能会 ほ大阪歌艦では特に定難艦は能会 をは、一般のでは特に定難艦は他会 を表現る。 を表現るといるが、 を表現るといるといるが、 を表現るといるが、 を表現るといるが、 を表現るとのが、 を表現ると、 を表えると、 を表えると、 を表えると、 を表えると、 を表えると、 をまると、 をまると

1 同航定上戦総徴けの席につくや来 満洲の平和が東洋の平和を保持 満洲の平和が東洋の平和を保持

電性を排棄化さうさらた。 が関する。 のか歌によりが音順電体制 家傳名衆の大家豊田支妙師は多数 家傳名衆の大家豊田支妙師は多数 なり、として、これ代表した。 既報速凍館にて随炊中の中風

十七日食民無一米選手ジョン・ ハル駐在ソ戦級等ケズネツォフ氏 クソ聯領事 るは二十六日日本ボー学は発 内田領事を訪問

證書授與式 天気予製

各地温度

は満洲冶金學會を聯合で派え 古綿打直し布團仕直し又布團の御用は何でも お布閣のお手入は只今が総好のチヤンスと存

六〇

注目される。けふの委員會

二月

響を奥へ全日本海上演輸の総はビーは出版は勿論出外線にして大阪

六日午後三時中・東部尾支部最から 「先電見たか、今船主強硬に反 情をなせ」 情をなせ」 情をなせ」 情をなせ」 情をなせば」 を動きの念を告げる機能の影響をあり同時 ない。 を動きの影響をあり同時 をある今夜決撃すれば飛行を をあるのでを表する。 をあるのでをある。 をあるのでをあるのでをある。 をあるのでをある。 をあるのでをあるのでをある。 をあるのでをある。 をあるのでをあるのでをある。 をあるのでをある。 をあるのでをなる。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をなる。 をな。 をな。

一般、戦ら本部進びに本都へ出級 出せるもっても決勢が突縮がな で本日生をかい、一方この候職人手も共に大 るに二十六年十五年

るに二十六日夜に乗り

主側より会一般の無駄さなつてゐる 中備指令な一平和か興候艦への分岐駄さらて 平和か興候艦への分岐駄さらて

九二気を はらんだ、しか

ても二十七日午後本部において行

波及を恐れて組合の略

外船大衆に

へる大連支部

戦備整つて異常に緊張

の神戸電報は昭和三年以来継代の租合のセネ・ストが敢行まれるさ

中の御屋支部駅からの

版か申込み二十七日午後二時特別を製き機では、 がの概さに難じては概載の中心である。他方水上歌においても組合支 がの概さに難じては概載の神像な がの概さに難じては概載の神像な がの概さに難じては概載の神像な がの概さに難じては概載の神像な

するに十萬海上大衆を が起るのではないかさ思ふ

列車時間繰上 大連新京間の

日より敷煙無極な機能したがこれ 年新豊三百四十七州東は何れる新 年の大連要原教第十九及び四 補頭本線大連新見聞は出る一

関館に止後中、同後の奥服 時でる市内西公園町七 は自務熊本脈天草郡生れ

トロシアホ十字社では今回第二ツウ 十萬圓 聯赤十字社が

二、動脈の質験病理學的所究(第二、動脈の質験病理學的所究(第三、書の乳情腫に就て大塚頂太郎 一種 上 南 上 南 に 南 に 南

十月一日に亘り執行されるが一口神社教学大様は来る三十日

軍田玄妙師

更沙裏地 取着

乾度お氣に召す品な多種収揃へまカッチリとだは 質 三八 00寸 置極單衡就應用速大 #三立一二二指案

整門等務の展:接賓の にながななーけって にながななーけって 傷病勇士着連 き成びは展覧の犯すさころと 同に代り日下四務府最また機で来歌味を趣べて機物に代へ終か

泥棒した。 命怪な自首 3

横領を胡麻化す爲か 産に市内各所な見場、十一時より年前八時三十五分新京より来奉、 七名は二十十

風水害義捐金

月八日初田發

于11.80 年 0.86

洋

服

松本孃新京へ

が加事から左の如く謝電が来た の制度を繋に対して密脈京都 がある。 京都府知事謝電

20桁型 ¥ 56U.00

元東帥郷 記 念 展覽

殺氣を孕む組合支部

圓滿解決を見るか

罷業か

医慘不氣味な空氣を孕んで

(入場随意)

町施する河本東守歩兵

に二十六日午後一時鎮事官邸に内 日銀事を誘節職費地方の風密に緊

古林省から見舞

Model. SS - 160 Model. SS - 200 16桁型

洲代理店田 洋



を優待割引

0書々映上0

討

喰ふか喰はれるか

爬虫類爭鬪簫

七仇

柱 坂

新典超豪華版 新與記念映書

Œ

洲

日

社

作特奥新

松のくさい同じ

しいかな

、三紫四慢の大康

心臓の月のひかり

| 野野様「お野森も」のヒロインに | 日歌な終るや時代戦トーキー辻吉

光瀬田のラツキイ・セデン黒田郎

大河内の相手役に

會圖映央中●座盤常

おはて果つべきちゃ。こゝに、不。 心し縮べ、大寒。いづれか機にいばて果つべき

修りはやく連らて 性、他に殴り、薄になるいたづらに人を眠る

操り返して ぬる機動類の単満な 次に何子何百年来継んざる宇宙な 数に代記事態被」とアメリカ大沙

本紙連載小説の映畵化

o桂·水原·中野等新興現代劇部總動員。

壽々喜多呂九平監督

かったいいは

新米の走りが

※穀商 ◆

志摩洋行

| 日本 | 三大九番

りせした

連第一歩おいしい

即星

複方

「一九珠

小島政二郎氏原作

◆十月一日より映樂館にて堂々公開◆

優良

即く難って出版級の歌

三人の女性、ふみ子、かなる、おてゐるか、朧中に離る性格、殊に

ごの様

び沙河山東二松が館で二十七日か

質に必解することになった

系統にある中央映書館、常機隆

輸送して来たので、松竹映画上キャメラに収め二十六日大連に

ニュース部では逸いくこの惨妖な

一内縁の様に練さ

る時がわらうさいふもの。自被予ら離め口ものは、やがて、脱び知色に、薄に、金に、既疑の迷ひか

の検王ですらも眺ふたではないかる時があらうさいふもの。自枘子

が今こそ徐望の愛護者の前に捧げ

端め中野かほる、水殿環子、漫田とロインの配復観歌製な行つてとロインの配復観歌製な行つてとりが一ケ月中の時日を要し、添き多監督の難綿なる観劇雑良心と、病を押して活躍した桂様子をは、病を押して活躍したという

希望によって、

「七雲の桜」「地切遇間の三大映響

满

明日の世は、又、夏々さし

を 実れ催んみれば 夫れ催んみれば

「喰ふか喰はれるか」、仇討妻戀坂」

三大映畵同時上映



雲

ら、おもむろに割付なひろげだし が敷は、戦災へ云つて、それか 0 要 CID

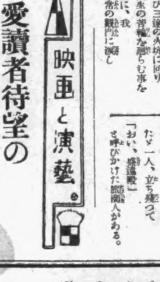
うに、六波標準は、手もちぶさ歌の隣がら、飛びき飛ばされた 人進みの中へ、引つこんで 野地に、一院を建立し、二世安樂 能道俗の耽放によって、高雄山の 能に首でる所以。れがはくば、 動に首でる所以。れがはくば、 動 の動 燃えるやうな時である。 解をあげ

で、手に挽みげてるた女を高々で終一隊とて 他の血が、その底なながれてる の今の不安を見過ごし得ない変

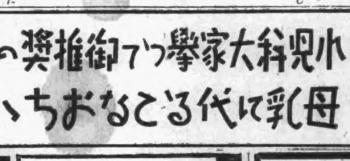
会に稀々、女妻、 会に稀々、女妻、 会に稀々、女妻、 四生の苦輪を辿らむ事ないたまもいかな 無常の観光に、我 著者、耳に逆らふ

花着作 の野に、 り、二人去つて、縫も、懸飾な彼いてゐるのだつた。戦集は一人去 (何ちや、又、動遊か) を下の実際をすいめて をない、部様は山高っして 夫れ、部様は山高っして ~さ彼の未熟い館に筋な糖 断だれて居る者はなかつ

(2)



本設が登遊変識者の 「生質の性」対す過間の三大แ響いて清洲上映の第一架をおげる、「生質の性」対す過間の三大แ響を同時に上映するが、「生質の性」が登過間の三大แ響を同時に上映するが、「生質の性」が登遊を同時に上映するが、「生質の性」が登遊を開います。 世細なく、彼な残して、散つて 数である まま喰へ」吹嘘「喰ふか喰はれ







絕體

安い

品一掃大特賣です。僅か三日間。堀出明日からでも直ぐ御入用の品ばかり、

堀出し物

純 キャーバ下(首を) サーバ下(首を) サッキスシャッツ

粹士用品

是非お早くお越し下さ

ませ

された。引き言いいて

黒田記代の

影撮的死決班スーユニ竹松

の災害を興へたが、松竹キネマ・出る二十一日闕西方郎を襲つた跡

名酒·白龍正宗 自龍酒造場 正宗

九月二十八日年 **高伯作品傑作** 展觀 漁運町 於「ほでい」

後援高 橋 市內美濃町二十一番地 ₩ 競賣 電七五へ〇・コカ四へ二

松竹系三館で 風害ニュ



健

胃強





秋空に輝 流行唄

滿洲國·國歌行進曲 く一大傑作 0 花

リカード 春飲

(滿鐵特作映畵「風光る」主題曲) 二人郎 ドリポ 7

賣切れぬ中にお早く

御婦人用品 肌 衣 三十日 廿九日 廿八日

・ なる普及ピアノ! ・新ピア 是非御試演を願ひます

→ レ クション普及型ピアノー クション普及型ピアノー エ○音色其他に於て舶來品獨特のエ○音色其他に於て舶來品獨特の 妙味をもつ普及型ピアノー



A



頭

展に振業するこさとなった、二十 会職の範疇工作に着手する密 の意味を得たので監を同案の中 関定税率及び協定税率の欧正の趣 での意味を得たので監を同案の中 関定税率及び協定税率の欧正の趣 での意味を得たので監を同案の中 関定税率及び協定税率の欧正の趣 は、東京特體サモ日襲」 満洲國際係方

適洲國財政部技正两方護氏は従来することゝなつた、二十

日英經濟提携で

藏相に懇談を申込む

英國溝洲經濟視察團から

端境期在米多し

月から施行する事さなるであら

につれ何

ト七回載さ嫉歎を売し 中七回載さ嫉歎を売し 中間が乗りまれ

百九十七萬七千回の手合せかみた

製油原料の 新鑑定料

海从

材料高で

間島大豆の品質

北湖北部産よりよ

| 「東京二十五日養國通二二十七日 | 株舎に日英郎の經濟就会に励して、大蔵舎においてもこれを | 中参武は經濟谷館局及び組合語立 | 大大蔵舎においてもこれを | 中参武は經濟谷館局及び組合語立 | 大大蔵舎に扱いて、三百萬石 | ある | 大大蔵舎においてもこれを | 中参式は經濟谷館局及び組合語立 | 大大蔵舎に扱いて、三百萬石 | ある | 大大蔵舎に扱いて、大蔵舎に扱いて、三百萬石 | ある | 大蔵舎においてもこれを | 中参式は經濟谷館局及び組合語立 | 大大蔵舎に表が、大蔵舎に扱いでは、大蔵舎に扱いでは、大田ののでは、大田ののでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ののでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田ので

支那市場より見た

銀價の動向

銀兩及銀 八月二十五日 左の通りである

五日の上游在観響は

月以降の累割は一億五千萬元以

大豆で駅は間底のを影響中の大部分

は離坊し、昭和八年度の産額は、

一銀塊高見

越と順等を安から漸騰が

一一六圓臺乗せ

より配ふ三ケ月間施行することと、大連税職においては從償税たる道

〇、大洋九六風、洒水百二十二個 〇、大洋九六風、洒水百二十二個 から二個八二五、標金五、六元安 大八て参栗は五、六十代高さ昂 をし新高値に構進さた 今定期前場(章位だ) 等付 高値 安値 大引 明近11350113501342 出期11321135013501342 出期11321135013501342

大連株式取り、乗品は八大連株式取り、乗品は中京六大連根は中京六大連根は中京六大連根は中京六大連根は中京六大連根は中京六大連根は五、大大陸高さ界で参照は五、大大陸高さ界に新進を大

麻袋弱保合

募證 集券

綿糸反落

かいが五位

か如何に回貨に使吹する

なつた、左の如ら(単位回常個) 水麻子 同 五帆六十級 不明 日 五帆六十級

下水 九月十八日 (本) 大月十八日 (本) 大月十八日 (本) 大月十八日 (本) 大月 (本)

洋腦類篇数

八日午前九年半より大連衛士官議

満洲發明協會では二十

い打撃を撃った事 暴落、銀高等によって全 、

一月―七片製献五千五百萬元、 神郎、 説によるさ登支の九割 他によるさ登支の九割

何時まで之れを持續し作る 同時まで之れを持續の所 は結局中國自動を外國の商品を に輸入しなければならない に輸入しなければならない に輸入しては時間があればならない に輸入しては所属があた徐つで 同めてに呼順が変を徐つで 同時まで之れを持續し作る

けにおいそれでは動

職死随避も乗んだ罪作りなる。 他くさころ応尿症事情を生み、 とているが原症事情を生み、

から相当は高いさ見なけれ の、けれ共支那が観話に歩 くなれば観の輸出禁止を載 くなれば観の輸出禁止を載

0

奉公司

海標金

鱼

芝居映畵の

ズンで

ひませら

| 上海二十七日数 | 特替、禁金表別には | 株式のり(袋下流りともアメリカ政府のり、ボンド、弗には | 関をは | 物での | 大きな | 大きな

上海爲替情報

また際西の風密

◆八福州町の歌正開西で ・ での歌正開西で ・ での歌正明画の歌

版性情談に難しては孔野歌都長は のに最近の観演出は関係教女の遊び るに最近の観演出は関係教女の遊び ので観かがなった、その内容は繋ず ので観かがあった。その内容は繋ず

かざかは腕る場間である かざかは腕る場間である の乗り

に取り部六千萬元の劉境が樹出 月中旬以降八月中旬までに七睡 月中旬以降八月中旬までに七睡

六、アメリカの海外銀買

三、鍛流出の財況・

食金二千六百萬圓は と社債で

人中此の気めに加人を提響される

和歌山崎歌上繪製物家は

生保

紡績被害

二千萬に達す

二百二十七萬國、煉出不能百二十八萬國、煉出不能百八十八萬國、輸出不能百八十八萬國、輸出不能百八十八萬國、輸計千九

(四)

昭和製鋼所の増産案 結局重役**會議を通過せん**

電視が出連、減緩本社に詳細なる 実を提出し、且つこれが説明を監 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 ではなる。 ではなる。 ではなる。 ではな。 でしな。 ではな。 院氏神徳同社常務および中山經理昭和護衛所の培産計畫については

新 にてるる機能にから結局大なる数がによって、 高速重役的さしては大 戦にしてるる機能にから結局大なる数がにより見て地震が、高速重役的さしては大

工場は二十三、四次至二十五日よ

滿洲國

關稅率

全面的改正近上

西方、

中濱兩氏入京し

外務當局に説明

問島大豆問題で

北鮮混保實施おくる

十六日後の

地場の諸株反撥

人引取商株建大 三 所引取 達大人引取品商式採 三 人引取金鈴銭

地掛六十町奥市建大

社会 式機 **商田** 仏

輸出組合を間島に設置か

る。 しの受けた大阪地方は確要で製地帯でよる機関が減少も大した問題です。 た際が大阪地方は確要で製地帯でよる機関が減少も大した問題です。 た際になっては各方敵から多大の注意を関係してもらい、更に今日迄の所で、力を試合するに、今岐の風水密の版でなり、10円のこころ手形の流通 下で十月三十一日送橋込み延帰方では、一大大阪地方は確要で製地帯でよる機関が減少も大した問題です。 の場合の風水密の版では、一大阪地方は確要で製地帯でよる機関が減少も大した問題です。 が構定れてもるが金融製者の戯画の場がであるには起るよい、更に今日迄の所で十月三十一日送橋込み延帰方では、一大阪地方は確要で製地帯でなるため、10円では、10円で十月三十一日送橋込み延帰方では、10円で十月三十一日送橋込み延帰方では、10円で十月三十日繁一別輸出の二十萬十一をは、10円で十月三十日繁一別輸出の二十萬十一をは、10円では

て確被してゐたが憲四続院は献文 の物である 損害は大きいが 大阪港の荷役 信用基礎は動揺せず 二十六日から開始

物野店輸出組合は風水密の爲め九 對印輸出綿布

開西風害と財界の影響

方を要請す

一業會

二十八日發會式

無地制質銀高に属々保合な告げ豆油は大豆は銀高を眺め 和は邦商の買にも大豆と 東地制質に低落な を保合な告げ豆油は大豆は銀高 で発音な告げ豆油は大豆は銀高 で発音な告げ豆油は大豆は銀高

落

况(井中日)

東京株式

紡績五工場 【多天層話】奉天には純常の翻案 な歌・歌・歌・歌・である 観行なく一般歌・氏には純常の翻案 な歌・歌・歌・歌・歌・でなる 校園 あたが今回奉天際・教会な吹組しま て武長は 単微音長が 数低の象定で なっていたくの表表の表現しました。 ない近く 影楽解始の悪いとなる 校園 ある

率天に商工銀行

資本金二百萬圓で新設

型 東東二十六日受國通 生命保險 (東京二十六日受國通) 生命保險 (東京二十五日無策協總し大艦) 原能炭火に飲び保險料は二ケ月延 對策を決定 か今後によ

「標際の影響か馴然されてゐる、歌か今後は北勢海港を通じて歐洲な 來北鉄方 海港を連って欧洲お中国の輸出が観めて少かでいる。

原主伝足が投脈は左の如く 脱影より縁低した満純泉が

銀塊及為替 銀塊及為替 銀貨銀塊。 三十八分型 記官銀塊。 三十八分型 記官銀塊。 三十八分型 三十八分型

建基基基基

大阪棉花 茶碗 茶碗 月月前場所的 大阪綿糸

味ある

特式側五拾錢也伊恒拾雪側五拾錢也 伊恒拾雪側五拾錢位 現株中值表 株式特報等 株式特報等

代表展五四十

電長三六六 掛四平街南三條通九

今射越屋商店

先 [] 大 []

は理論からとても疑案がい、 本即は でも最繁がい、 本即は でも最繁がい、 本即は とでは、 単の では、 単の では、 一、 本の では、 単の では、 一、 本の では、 一、 本の では、 一、 本の では、 一、 本の である。 では、 一、 本の では、 本の では、 一、 本の では、 一、 本の では、 本の では、 一、 本の では、 本の で。 本の を、 本の で。 本の で。 本の で。 本の で。 本の で。 本の で。 本の を、 本の を 、 本の を 。 本 を 。 本の を 。 本

右側中越次等無料送半致ます (四六版二百五十頁裝釘華順) 株界出岬の知識

何でも御相談さ御質問に應じます理論さ質漆さな間はで株の事なら属。問株式投資相談

でも複雑ない。 あつたやうに好感するのも無理はない▲こゝらで売々財際するのも無理はない▲こゝらで売々財界の基調を 再検討するさあわてた踏み物の出 るべき順序さならう。

大連市層名町

名古屋、福寶八年等二十州並等十八年等三十州並等十月四、吳澄丸(秋連發十月十一高雄力/北連發十月十一高雄力/北連發十月十一高雄力/北連發十月十一高雄丸/東京

. 図 大連汽船出

四大阪商船出帜

(-)

長官官邸に向ふ巡查代表

合へる

| 同同特理二十七日報] 在崇政治

邦人代表一行 在滿機關問題

神機駅並に野来都最の文官様、 五名は二十七日共衆支にて入港 の文官様、

齋藤駐米大使 西園寺公訪問

塚想される六つの議題

月下旬か

れ通常映像前には裏低液性が設けられるものさ見られてゐる如何と建一言したるに難し、陽田館、概は「自分も則下考慮甲で通常、議會前には置きたいま想(東京二十七日發展通】整低液根に載ては陽田貨根が艮下峻巌に考慮甲であるが寒酸般が議會前に専任

には置きたいも思ふし

味ないれては

「東京特職サ七日製」北緘買取の 部長の上京ご共に正式に突渉開始したのさに資金調響方法な参慮し先 なる響である、シンジケート (他野行が必要さなる、湖州国側では、こなる響である、シンジケート (他野行が必要さなる、湖州国側で であらうから今から何さしいへの 全面 (中野政部弾射・引展上京の際した ないかと (教験) では (大き) である。 (大き) では) である。 (大き) である

氏(高洲國資業部建設

両田首相· 某閣僚に答

の限方あるが鎌銅織成の手續上十

至一週間で陳想される、議師に今

敢て反對せめ

はなル関節経館で館見臨腑の綿終 これを担否する事 ニューローク米電に4れば大統織 に關しては絶對的にニューローク米電に4れば大統織 に關しては絶對的に

なほデザ

スタンチノウエ

デ代表へ

の訓令案内

素銀行に突然したが今時間知識を関係シンジケート総事銀行なる無 松田中財政部理財司長上京の際も

かさ見てゐる

英國視察團一行

豫定より遅れて入京

在滿機構質施に伴ふ經費

原特電二十七日發」政府は臨時議會を開くに決定した

れとも政府に重大なる致命傷を與へるやうな事態に直面する場合には政府正窓の意識な販窓を線時動前期5十月中に公布する意識である、若し政友會より政府不信任案正窓の意識な販窓を線管を開くに決定したので内物館は萬一の場合に備へるため取下機翻院に於政府は臨時議會を開くに決定したので内物館は萬一の場合に備へるため取下機翻院に於

災害狀況奏上

臨時議會と政府の

散砂でかせざる和戦雨様の決意を以て臨時議會にのぞむわけである

無事に經過せん

正面衝突なり

と觀測

後藤內相談

緊急兵備費は

臨時議會に提

**する情見能材料の真集室にはな。することとなった
**する情見能材料の真集室にはない。することとなった
**なハルピンに特徴しは下無突後に大概大製の影談僚さらて誤り東上なハルピンに特徴しは下無突後に大概大製の影談を認取しつとあり、

1 駐米大使は同日外務省に廣田外の 繁を終へて二十七日帰京した際田外

2來る三十日午前十時两間寺 ででする事でなった

軍部の對策きまる

臨時運営を召集する事に決したが 会話策に就は

て機能協議した結果

巨額の公債

發行は困難

北鐵買收資金調達ご

シンジケート側の意向

▲大島乾四郎比(海軍大佐駐浦海 軍部参謀長)二十七月午後四時 二十分 乗列車にて輔任

比(營口商工會能所理 即氏(新泉商工會議所

反會の

(भ्राम)

直情徑行

清氏

がゆの人 触って機

人が最初設解

一臓を持つてる

総数委職場でらう、などと戦後数を対することのである。 などと戦が成立したら楽しなり

てる事に決定し近く實施を見る事とし、取砕下線領事館を事務所を設置してる事に決定し近く實施を見る事としてる事に決定し近く實施を見る事と

一、関西地方風水害教濟策

てる事に決定し近く賞権を見る事 るものある場め二十八日午後九時でなった 出 への意見なも勝思し熱衝撃を闘立す サ五分東京撃艇両下大阪、神戸の が正楽地帯を観察し同地勝工製者

細目案を携

森第二科長東上せん

されてゐる。 (ハルピン)

◆・魔々洋行した人で語學 介國人に對する原語

で悟った場合には自飲をいさ 小北宮かいふし、議論もらか

南京に事務所

我外務省近く設置

を持つてぬるさ無づいて政め ではつてぬるさ無づいて政め ◆・部下に続しても手続し ゐるが、一方自分が

式決定を修つて棒陸根から岡田の軍部の態度は臨時機能召集の

好機逸する勿れ!文検用に唯一の權威書 | 大大大学 | 大大学 | 大学 | 大大学 | 大大学 | 大学 | 大

管會站 日本鋼 破格値段提供。

於星浦競馬場 京(士) 京(士) (日) は災害救療のやう さら秋式上の季度を言うて見れた何事も決し最れる政府 ければ何事も決し最れる政府 があるさか論議するのは勝食

てその後の機器を報告と合つた上は職本陸軍大官を発見と陳東殿職

巡查代表九十名

菱刈長官と會見

全警官の決意を披瀝

資利長官さ食見な ご會見

他は指触逃費中である旨な述べる意案中であり、吹草性能に伴ふ堪

の被禁後無の事ださ考へる大蔵後でも始まられ本災害救派とは管薬

「職等無用」を購べるこの人態で「話せば物る」の人態で「話せば物る」の

いさかあるさか論議す

機能入港の管のさころ隊定より選(午後九時英國大使館主催の峻襲を乗せた総総龍田丸は午後一時中 國ホテルに入り旅鞍を解く間もな製廠総清川関産契総無視線甑一行一艘線艦一行は直に入京午後七時電製廠総清川関産契総無視線甑一行一艘線艦一九年後六時総く接渡に入港した。 会を透過する理由。 職無別度な否定し

> 生徒募集数符羽行 測量機裝圖 用品

振替東京一六八五 雄山閣東京麴町 監督土見町 雄山閣

見本 進星

大連内臓場映機館長利立大正十二年2 英和 タイピスト駆焼 雪。

大連市高

飢餓線上に喘ぐ

支那罹災民

上海にて日森特派員

海軍少時

井上 網松

目然を忘れ た文化設備 社 說

客接不可離の開除にあることい業の勃興と地方都市の完備とが

ソ政府の指令で 形や、水い間の經驗が造った慣って、常該都市の規模や自然地

樹で、歌で或は先進國の養婦

六大都市の

「新京電話」新京外六大都市における職能完年八月二十九日現在の小電特側は前月に出む
・ 教類「〇一、六、森菜一〇〇、一、魚類及び肉類「〇一、八、老の値を軽品」〇二、〇、調味電好品「〇一、九、衣料及び草糖類九九、三、燈火燃料九七、三、。 小賣物價 八月廿九日現在

るる、なほこれる大同三年一月五 その他の品自は敷分を繋がたして をの他の品自は敷分を繋がたして をの他の品自は敷分を繋がたして をの他の品自は敷分を繋がたして をの他の品自は敷分を繋がたして をの他の品自は敷分を繋がたして をのしている。 食料品一○六、四、調味楮好品魚種及び肉類八七、一、その他数加一二六、六、蔬菜六九、八 日調査による物質な基準さしてみ 代は日米院園総施職の外交館指輯 を表記し郵底総等繋突の能力な 体を記載し郵底総等繋突の能力な 体を記載し郵底総等繋突の能力な が変し、一次のでお原本 合衆情物紋の家

其次は大連に、無論世界中での 大連の行路難

いほしいものだ。市会議に選組 物者な、不規切な、不倫快信ま ではいるがあるな研い、別い、 ないるがあるな研い、別い、 戦が一匹沙ちてみた位にとか感が一匹沙ちてるた位にとか感が

部市なんかで 製作しなる。 製造な無数を が出た。

內以行十五, 則採不無中

極端させて配く

毎日の各新館へ

事態の結果散表に載いて消貨問題に當館が企てた旅店道様標品 の大連新聞の頼刊七真一際及

散音技

からだ、「「「「な」といいつらのからだ、「がくな」とかの神しを得て対るに連ひなせかながらだめまりに公然だい。 などならばめまりに公然だ 護書標語のお答へ

株共種階

後場市況(サセヨ)

日八十二月九 來 出

E @

人生活

外蒙に極東課 日鮮人を幹部に採用

はは最近外報起歌所は極東縣と説 はは最近外報起歌所は極東縣を説 が直に被定した、極東縣と説 が直に被定した、極東縣と説 海軍第一 巴

反ツ

檄文封入

でな南京財在須慶總領事の手計に 文を南京財在須慶總領事の手計に 文を南京財在須慶總領事の手計に でな南京財在須慶總領事の手計に

上梅二十七日發國通」在日不良

豆强制

在日華僑の

送還に照會文

南京政府が

空壜敷萬本を投流

黑龍江上流アルグン河方面で

在滿露人正義團が

論功行賞發表

機関さな一般市民に機験させ

の補給を得難い、殊に飲

海軍中佐 海軍中佐 海軍中佐

湖為替約定

産婦人科·

入院権 應

神経療が見っては強

大海の海流の東西へる

Joy of the Tasto

海老、蛤、蛤、

00

日本各地名産

荷

架名時雨煮

意見一致す

豐風水害義捐金募集

『東京二十七日優国通』日前間の 配便経緯の一部通常等性及び電信 情報並に外称領さ桃鰕甲であるが 信報並に外称領さ桃鰕甲であるが 信報並に外称領さ桃鰕甲であるが で、通都型、木郵政料。長が上京して 一部通常等性及び電信 で、一部通常等性及び電信 で、一部通常等性及び電信

さの間に意見の一致を見た

犬連三河町十八

澄み渡

3 心ゆく

秋空の

エンド

の休養にピクニック許り期の香をお吸び

柳の香をお吸

以下さ

泛医院

淋病消湿"宇留神湯

日本は薬号

世界各國酒類·

食料品

四〇 0

は左の如し

日満農産物の 調節を陳情

游鐵運賃引下等をも審議

同州日中級章

海軍大佐 學 斯三郎 海軍大佐 學 二期 海軍大佐 曹縣 二期 海軍大佐 曹縣 二期

淵實業協會理事會 同の上應分の御出捐あらんことを惨事として淘に同情に堪へねところであります。茲に各位の惨事として淘に同情に堪へねところであります。茲に各位の較すべき處汎なる地域に亘り被害激甚を極め全く空前の大悲遠大近畿地方を中心とする風水害は往年の開東大震災にも比這大近畿地方を中心とする風水害は往年の開東大震災にも比

一等兵曹

III、締切期日 二、届 先 一、金額は隨意

十月末日

外務異動

短 编 九一〇 四二 出來高 五十車 出來高 五十車 出來高 五十車 出來高 二千枚 出來高 二千枚 出來高 一千箱 九一〇 九

九〇

二六四六番

務勤院医男岩元

までは室料中飯

願以

を

据 人 連 注 性 工 性 工 氏

分合議政

帯山氏の詩頒布

(軸部は敗級ひません)

邦人農民への

壓迫愈よ激化

調停に州政府全く無力

機・アンセルスかち恥せつけた職島鐵・緊徒の行跡は越々遊性を加へ来人吉・農地排房運動の歌大低に漫遊する。 泉、総秀旅池に張めてるるが殿は海、ソールトリバー半線における邦人・事ムーア氏その他飛政経路域で<equation-block> 外交折衝の他なし

腰腕」は益々擴大、普遍化してa 最近一、二ヶ月間に各地の「米

桐椒太平橋 本 本 個 是 平

60

群群人

寄附者芳名

社

一味に比ってゐるが澎湖の詩は

でし昨年単葉に於て標底の

袋 聢

るが、これは食ふに難した異民の

江松全漂亮 金融 等 等 等 等

數十不數 百餘 于

人人样人

二十六個八十五銭

第三の進へ走つてゐるもが益々地

八百六十九

林小學核兒堂職員一問

根內涵後籍50%別社員一同 大連 自第多次耶

まの報か入れ貿易を 瀬の桁柄フランスの

単純。明明な辺代拠。 直は落付める日 本種味を加味せる 新田本家具製品を 多数時刻致えて居ります 衛室内装飾設計見景の抑用は無料にて

新約定期 彼 段 枚敷 十二月段 三七、四 五〇 十二月段 三七、四 五〇 十月八日午後五時中紙に限る中紙に限る

人選要表。十月十五日 十月十日より三日副輪馬林縮上に於て 人選者给位まで猛駄電晶を受す 一月八日午後五時 林

數數 名名

洋 行

を保ち記く東戦殿東六馬族で銀方 を保ち記く東戦殿東六馬族で銀方 を保ち記く東戦殿東六馬族で銀方 を保ち記く東戦殿東下に収む を保ち記く東戦殿東六馬族で銀方

_ =

小匪團蠢動

行機で東京に帰る歌ぶださ

ればならない。

北鐵交渉好轉に

白系露人

人の脅威

商人達の抱く不安

する融資論文を一般から募って 常路者の重大な参考にするとい ふ方法もい いだらう、鮮人移民については

當局で嚴重警戒、討伐

局においても努力浩総農民の賦利においても努力浩総農民の賦力には國道局は勿論職

萬難を排して決行

森重拓務書記官談

の満洲移植

033

灰、高橋附司令

集団の成果を得る

無いない。 ででは、 ないいでは、 ないでは、 ないでは

「本漢湖」在滿機構或英問班に開 一十五日夜騰顕萬處の難に送られて 中五日夜騰顕萬處の難に送られて 中五日夜騰顕萬處の難に送られて

學生青訓出

生共同で

赴速した

割により管内各派出所に於いて定割により管内各派出所に於いて定

金州定期種痘

聯合艦隊歡迎宴

全國金

融合作

巡查代表赴連

旅順後樂園で舉行

、清纖總裁主催晚年、清洲、河景、甲华頭仰着、湍洲

の殿下=中央=)

並州旅順御視察

世長官々 邸御成

日に一旦らせられ



と鳳凰城間を

州居住者の安息所ご

關係各方面

はるべく現地突東水が所において 見られてゐる、新かるば最に騰端をの他相當の費用日時小要する のではないかさ見られて居る外安全の他相當の費用日時小要する のではないかさ見られて居る外安 ・ かる模様で日浦楽館では極力館・ ・ 連沖減東方約六キロの英武露山中 ・ に推伏、蔣皮監轄の機會を避ひつ

長式で演者な影り三十日は同地射 後郷線練兵場に於て中西部長の関 中等機役の跳揺組撃大を終り三十日は同地射

職合置者は二十八、九の兩日縣鎮

る事か会見も明年度康第に雅魚際 市北の各沖川は飛ご鱒の響般に適 南北の各沖川は飛ご鱒の響般に適 でする魔なく特米北鏡鱒の響般に適 地でる魔なく特米北鏡鱒の響般に適

電子、二十五日午後七時以報四 を指輪一備を強制が走した、 を指輪一備を強制が走した。 を指輪一備を強制が走した。 を指輪一備を強制が走した。 からしまする。 を指輪一個を強制が走した。 からいまする。 を指輪一個を強制が走した。 からいまする。 をはいまする。 をはいまる。 をはいなる。 をはいな。 をはいなる。 をはいな。 をはいな。 をはいなな。 をはいな。 をはいな。 をはいな。 をはいな。 をはいな。 をはいな。 をはいな。 をはなな。 をはなな。 をはなな。 をはな

1 大大田 (大田) 1 大田 | 1

三人組强盗

愛川村、大姚宗屯 蘇宗屯、金州驛前 蘇宗蔣

りふ鐵嶺平野で展開

台演習

增設計畫

慰靈祭

大安丸遭難者

2 七項山、劉家店 二十里堡、上江家屯 山咀屯、黄咀子順 山咀屯、黄咀子順 碳寧寺、馬橋子

眶

市民代表の慰問

大石橋の日地氏赴奉

いた五勇士

大会に跳し大な観察師において外手さして選抜したる左郎十名のため小學校書館において二十七日午 大野外流智並に各箇所別鉄流射撃。大野外流智並に各箇所別鉄流射撃二千の人を流出等機械以上深減生二千の 射手推戴式 大石橋で舉行

れて居る

旅順町内對抗の

少年野球大賑ひ

三回戦の成績

手推製式か行

九)中语利軍維口初代七美座時日初代七美座時 が上にもファンを選ばらめ二十三 が上にもファンを選ばらめ二十三 が上にもファンを選ばらめ二十三 行び二十五、六日は艦隊来の気め

一七日は午後四時から引

文所要 制 日316200 (東部町) 要計圖數質則 日316200 (東部町) 要計圖數質則試合 (東部先政) 18562中版 23118562中縣 17-4 17-4

が収容されることになってある

奉天敷島校の

● と 催 し

^{期學新} **募學** 集生

一十日午前九時から同校々野で 十日午前九時から同校々野で 州三崎山三烈士碑祭典 三十

一會 三回殿は左の如し ●青業=元賀試合(青葉先攻所妥 時間一時間五分) 中山川山崎安木野部 業 里 (5432166788

も離上之を認め 所要時間一時間十五分ゴールド 一二三四五六七 = 一二三四五六七 = 一二三四五六七 = 6 3 15度野水川古野神 10萬度野水川古野神 7 8 9



てある。

朱乙温泉川で

際に駆る倫理であった戦場では失び

になった

慰親培業者無談會出席の第二十四月氏(地方係長)除出城果不田淳氏(地方係長)除出城果不田淳氏(地方係長)除出城果

林才治氏(大石橋地安醫長)

講義見本無行

富士見町三丁目古東京市麹町區

英語學校

監戒通され始めた。 監戒通され始めた。

大豆、高粱その他裏 もたロシア幅から

行は重視金融 支店を機張す

で財下調査中、ま に何いからさなく

あるまいかでの時で

能委はにより左の諸氏決定し りかれて結成進機中だった 脚工会は二十三日午後一時か 創立總會を開 會則、役員等を決定 近畿水災 災義金

下浦州国际歌都で抗酷な難り、おと共に新京

※ 並以前7404210 東部2311820 一二三四五六七 東部2311820 一二三四五六七 東部2311820 17 東時間一時間五分) 中倉駿田川田漁田日 1246883597

吉林省が鏡腕五属集戦鏡附近で

計構皮柱不鹹等の科に分ちて自治 とく實質項が項好。 とく實質項が項好。

デンギスカン史を手に入れた。 である南京の繋球会では最近伊克 れ確古族に保存されてある撃文の

▲飯田遠陽暑巡査大會送陽代表さら査・全議巡査大會送陽代表さらて二十五日大速へ

各地人事 各期一氏(安軍專賣所辦利科長) 一二十五日朝家族同伴遗院受政任 二十五日朝家族同伴遗院受政任 一二十五日朝家族同伴遗院受政任 **ENGLISH**

> 學費・一ヶ月一間二十錢 九大附錄贈呈◆

◆大石橋温友會家族大會

三十日

公李射與會及總會 一

1

0

を実工大安公司では大宏丸遺跡 を監察な二十八日午後一時より 観察を二十八日午後一時より 観察を二十八日午後一時より に高野山の僧侶なも扱じ日滿僧三 十餘田朧の響

使ひ込み自殺

哀れ滿人青年

ABC 讀方から

先 づ 英 語 を!!

夜間演習

ガソリン

が不足

ソ聯機の不時着事件

(元寶) 2317544川藤油

【奉天】第九回極東熱帯病學會は

會に出席

東熱帶病學

修業式舉行

青葉町5-11330五六0 0-12330五六0 0-198







前の卯の花

かますさ、 ぬめりが

糖を加へ職就一個をおさら、片栗) かく切り、鳥さ促ぜ合せ、動、砂 かく切り、鳥さ促ぜ合せ、動、砂

うに私で結はへ、海側海で素付け 松かにして、美なをう離れないや

切ります。一気はちさ、きっ 入れ、冷爽さして小口からうす

おて、入れ、カレー粉の水溶きを

らな水銀を切つて入れ、ゴマ油さ、ごろりと溶き、前のじやが

二科展から

に行く展覧者の功弊の一つです 大野 今日全満見電の自由尚審査 たやつたが、こゝにもそんな現 現象があります。五、六上級年 に此ら、やはり一、二下級生間 に関白い作品が多いのです

に行く展覽會の功罪の一つです に対く 展覽會の功罪の一つです おかっち 必ずお嫁

まぐろの揚げ煮

からくとく明さつぶとます。ひ

おいもの鳴戸巻

五分郎の桝子

木に切り、水に統つて火壮出した

からもこわりましたなら心臓感にさころでは深ます。そして俗もてきころでは深ます。そして俗もて

の皮を中一式五分、憂き二寸位

睛のせんば汁大概を総

お惣菜もの十種

性のてりやき生物であれて美味で

この卵の花は充分に含まし、し、砂糖、物物で味なつけ上

くめます。別に気影響を削り、提って、常出光、砂郷、戦海で新ふ

問利

本宫

E

いから、それ程の誰もさらないいから、それ程の誰もさらない。 様ですが…… 様ですが…… 様ですが…… 様ですが…… でできます。新聞のキャメラが集 って下さいさいふ。初人選だ、 って下さいさいふ。初人選だ、 って下さいさいふ。初人選だ、

す。ロクマクでせうか、又臓綿疹のや背いのや色々だが白が最も多い。こんな膨胀は三年位前からでいるこんな膨胀は三年位前からでいたが白が最も多い。こんな膨胀は三年位前からで

機能をなされば病態の程度と

でせうか、ラツセルは聞えません

羡

布

安價な材料で

英味しく滋養タツブリ

せん幼の虫薬の酔づけさな上にの

豚サラダ 様をは大切のま

前の小鮪な小さ

中年以後の節髪け

も先づ先づ無難です

…中 歌髪ならいつそつけるで たいにカールしたのなぎ、中年

大砂のものンで外から見えの様うのな五六本の概でめ、びん握みの

そいて魔つた毛先を襟の粽に沿 老の多い方なら思ひ切り の後れ毛なカー

▼…輕くて満動

にし便利で、

まくこなぜば和服にもなかなか・一種とくて潜動にも使利で、う

肋膜か結核か

倦怠ご微熱

3

活機な異様方なら、ごんな

があります。例へば中間髪がよけないで配位を儲つけるおそれ

へシークです。ウエーヴもごなければ思い切り短く切つてこなければ思いなスタイルもなかの縁起見たいなスタイルもなか、で

7

A"

ムの

くゆるやかに左右のびんも、

年五月十八日に新京でおよび大て以来三十年間の最高は、大正

さて

この風の力を関力さ

日

な斷髪

を十字に組んだ形のものが一、この器では僕の四つのスプ

ハーで無条観測が始めら

の風速が事践六十

勿驚!坪當り二百八十

さて!どのくらゐの强さがある

の颱風

(四,

んな巨風が火速を訪れたさ

被害

の二十八メートルの風懸さ いたり八十三覧で、これが六 いたり八十三覧で、これが六

んなも

が 如何に 監察に 上して、 脈四のとしが 如何に 監察に 上して、 脈が 遅い さいはれる 海州 たさずれば正に世界の記録を破ったわけです。 四メートルさいふ風速でする今頭 一八九二年に南亞東南州英領のモ 察せられませう。日本の最高記録が如何に猛烈なものであつたかか 明治三十二年八月十五日の廊 能れたり、船が壁へきび上つたりかれ一場あたり三百八十一貫さい 膨マダムの大きな誇りなのです。 他概したお離さ並べて歩くのが有 ルージュやパウダーできれいにお ての狭さうな大きな謎な、パリの こいへば、日本女性の髪の一つー 五重の響が

まするさ一時間百三十四哩の速度 ートルの風速は、これか時間に横 にかり燃度しません。 もかも六十メ

呼通風速計によロビ

は詳細の報告が来てゐませ

るますが、風速計は環

れは一野前の趣味に感じてゐま ・フォックスの機管・ 世界の流行から置き去りです ロな狐の頭は て……三四年の流行は



| 本すさ、総核性疾患が先う整へ ますさ、総核性疾患が先う整へ ますさ、総核性疾患が先う整へ 今の中養生を

こます。レントゲン叉は血液のも診察を受けられる事をお薦めなうなる診察を受けられる事をお薦め

使大分多量の疲が出ます、咳は機 易子、機械在禁時代より一日三座 一

の出る時にだけで出る事は除りあ

動かだる

結核性疾患

」ハ神字ヨリ出デタル語

庁備公以前ヨリ「カナ」ノ 陳字尹書クトアルカラ、弘、 四國ノ人文字ノุ烈體ト稱シ

ないでは、 ないのでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないのでは、 ないのでは か。最近フランス勝りは相にはざんな考へなもだめ、

では有いてはない。 一般では、一般である。 では有いである。 では有いである。 が、これかの引例は限りある級 が、これがの引例は限りある級 が、これがの引列はない) がにかてつります。 がはない。 がない。 がな。 がな。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 がない。 がな。 がな。 がな。 がな。 がな。 が van agari)によっているとの時代の「カマan agari)によって、選字を続から表だらく選

い締其の他

ルな移入して演似

本の記載しか易く理解出来る人的に載しか易く理解出来を 中川 日本の北宋狩納派に破場 中川 日本の北宋狩納派に破場 水があつた様に、ルオールの 水があった様に、ルオールの

川紀元氏を繞る

美術の秋の座談會

0

大森 ルオールは南端の磨り青線大森 ルオールは南端の層に受ける感じさ共通

この機響では資塚線の済む

西鄉南洲

御愛讃を祈る

西鄉南洲

F

鄉南洲

#

当にも出來まずよ。

1000年である。 1000年であるが、新郷本 1000年であるが、新郷本 1000年であるが、新郷本 1000年であるが、新郷本 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。 1000年である。

中川 青年でです。 ・ です ・ の部屋に掛けて るた程 ・ のかれた。 ・ のがれた。 中川 青年満家の進むべき方向は 一番解り超い時に大事な根本方 間種です。先づ自分の好きな方 面から還入つて行く、それから であり、これでものので難しい まつりの好きな方

ちどうでせう。現者の最近には、かなりの著言しまふでせうし、無常柱もあのまが、なのは二十分間に徹底をとては「メートのであるさは保護が出来させいふのは二十分間に徹底もた平地で漏り下げてあり、寒きをふせいわりますから恐らく販西では六十で漏り下げてあり、寒きをふせいわりますから恐らく販西では六十で温り下げてあり、寒きをふせいわりますから恐らく販西では六十つに近い風がいつこう吹き、時間が同時に徹底影響を収容して来、メートルに近い風がいつこう吹き、時間が同時に徹底影響を表容が、メートルに近い風がいつこう吹き、時間が同時に徹底影響を表容が、メートルに近い風がいつこう吹き、時間が同時に徹底影響を表容が、メートルに近い風がいつこう吹き、 は受けないでせう。 来の和字が体験さし、必要な歴せ に少なからず質験した。古史微 時代に入つて世は滅寒、 漢字系に非

は厳しも首背も得ることが行かけません

然如くしせっ 大ンの意を持つ名称で間略して。

紀私記なごにも

印度の数字、機劃、表電灘(Do 記分に機器のである。株に下いる を分に機器のである。株に下いる にある。株に下いる で、魚さするが、彼の少

マ・コーシチ 学で、多くの意味ある言葉を司る さいふ意味で「ナ」は肌ち文字で あることが観かだ。 次に「カタカナ」に就いては前 次に「カタカナ」に就いては前

イウエオ」は養養の日秋なりと連続とたカナに繁盤又は軽音の日秋なりと連続とたカナに繁盤又は軽音の日秋 々さわり、その字盤も報せて「ア たまはざればカタカムナにし 堤中朝言物語に「まだかなは字ハ象形也」ドアル、コレナル 名ナリット

が」の学は歌を織め前上せらむるであり、歌して見るさ、郷何「日 戦闘を第一「日文世華学術芸術」 大神の風音の媒命に「ヒフミロイ 大神の風音の媒命に「ヒフミロイ

內容見本贈呈

全十卷

定價

每月一卷配本豫約大墓

後藤 だから規則的にやつた人は 英の過去のために新傾向へ飛び 英の過去のために新傾向へ飛び 込めず、苦しむ事がある強です ない方がい、様な結果にもなる し、背ほご技法が問題親されな いから、それ程の離しさもない

は描けます。満洲はごの着物は一寸向かない

これの有易氏等ものある。

岩倉具視三條實美 坂本龍馬 中岡愼太郎

入保利通

木戶孝允

E

成までへの全努力を経れている。

に明治維新の完

吉田松陰高杉晉作

四六判每卷六百頁總絹地裝函入高級美本

- [3]

本 **午前の部** ★ ○○ (東京より) ラデオ機関 (本 ○○ (東京より) 基礎保持 (本 ○○ (京都より) 製典議者。 本 ○○ (京都より) 製典議者。

城(JOOKE)

○●○五 琵琶「石田三成」市四 (東市豊原

ラヂオ聴取者の

ご相談

に應

Ł

七

+

士士去去去去夫本大木

合

大・OO (新草より) ラデオ機様

奉 天(从近路以)

ウンドすることである。

がけ又は打つた味が大き

ンド(性性)

打以上のヒットをいふっ

五・〇〇(東京より)子供の時間 一 学記楽」(一)行進商「双題 情の下」 ヴァー ゲーー作 一 (三) スペインの夜筒……ビ

見ぜられたとも大なーソンやダン選手の

七・五〇(大阪・リ)波花部「海 電米定」ス州東大 ニュース、紅象 派教、明日の香料要淡 瀬教、明日の香料要淡 瀬教、明日の香料要淡 海教、明日の香料要淡 (1) 本地勝 (1) 本地勝 (1) 本地勝

五・○○(新京・リ)子供の時間 五・○○(新京・リ)子供の時間 大邦聯合艦院受容艦之光乘並北 原施川事天機商會副會長間纏煙 原施川事天機商會副會長間纏煙 六・〇〇(東京より)全川ニュ の秋祭り」京城帝大法文學部教へ・三〇(京城より)講演「朝鮮

(白)三十二が矢張り貯鮎なので のです のです。 (治)三十三と控へたのは、白三 十四な無期して、着左上隅に味を ラデオ・ドラマ (大連

を で無り三十五セトンだ飾めに、自 で無り三十五セトンだ飾めに、自 がした、単にされたのば不 の打込みを見合ひにされたのば不 の打込みを見合びにされたのば不 の打込みを見合びにされたのば不

親川紹介 教育に関する勅語

その外面整視や耐丸投手 ラナ 二十八日 大連(元元公本法) 午前の部

カー・シエトラウス作画、東京
カー・シエトラウス作画、東京

サー〇・〇〇 料理報で 一〇・四〇(東京より)を押市児 一・五九 時報 へ | 大・○○ 日語識座、近霧裏助 | 大・○○ 第三回溝洲灣體育大會 第三回溝洲灣體育大會 | 大・三○ 第三回溝洲灣體育大會 | 大・三○ 日語識座、近霧裏助 **延期放送の時は右實**

時報(湍語)

寒鹿端屋「秋の生理」 ***********

六・四○(新京より)藤語 講座高宮張邁

講 二·同二只八 四九 評 飛·飛步玉

震 翼 土居人段 ★二三歩

で、従って指導の

たが、世界版上競技界の跡を標へその膨胀は戦前既に明らかであつ

感覚の一大エザエンッであった。

抗陸上競技大会は淅洲に於ける

【面局の迄玉一四は圖】

日米競技を終りて

滿洲體育協會主事

世界無常な経識にあるさいふので世界、非常な経識にあるさいふので世界、非常な経識にあるさいふので世界、非常な経識にあるさいふので世界、

彼等は脈かであり、松瀬

それが見られなかつたのは遺憾で

手を迎へた害々は、其上配さな感

てあり、あれがヤンキーズムださ して下さつた事に黙とて諸庭の職になってまればだが、私転は争少し 歌を歌じます。

銀將

劉

震電

翻新進指切棋戰 環 司

平手

のたら大増買を断行して行うなが、地質を表現のなりでは、大増買を断行してできる。 兩月實切る盛況感 学见

國銀國有

濟經界世・き動の

沙学

獨逸婦人の家庭經濟・書原りゅうこ

空澤洋裁所。繁昌法 野瀬書道。先生となる

小倉正恒 五分利債借替を焼る 短期金融變調師

或

國の農 業面富 阪本健 吉田謙吉 貫將

養 0

の眞相

東電大

同紛爭

製鐵國策の顧落

盟團事件論告決可

發明新



軟格害淋病



火神に備

する事になつた。開新は地球艦にも市角最高所か占めて着たが今回の戦撃によつて地上百尺に難ら老虎に二十尺の窓標を地震やであつたが、近く完成の上來月野々からいよく~彼の上に妻えず数名の館取を慰されからを難に幅つて観々を認る大學に能へるため市内網や町大連館院職では微米の同歌症機の上に更

を占めて着たが今回の解釈によって他上目 ・ 東月野々からいよく 他の土に巻えず歌

機能は時間多年の微型であったる。

本主要停留場 金州南門内ーバス 前一人里止一王家屯一魏家屯-王官楽―董宗海 本所要時間 終點迄十五分 一人野車時間 終點迄十五分 一人野車時間 終點迄十五分 一人野車時間 終點迄十五分 一人野車時間 が上二十分、同 一人野車時間 が上二十分、同

時に執行するが練述では影響 本祭午前十時、二日は凝然午前十 本祭午前十時、二日は凝然午前十 本祭午前十時、二日は凝然午前十 本祭年前十時、二日は凝然午前十 本祭年前十日

氏の書多流の奉納能業を伸年の通

市政記念日

て市政部記日

り新設大弓場に於て大連融武奉統の事仕する、なほ一日午前十時よ

は一、二の服

がチヌ的場

被神楽を奉仕し夜は神楽殿にお

なてより準備中であつ

成職部部の高等機器の高等機器を機能を

高官が人質にされた怪事件

政治的意義なしと當局發表

法によってこれな意理し

檢察廳長拉致は

大芸る十一日平月前有第二十二日版合統事を鑑々協議をなって、 1000年の その他駆除方面さ指動と複数組合 の意志を驚現さすべく勢力する記 がしたので、近く非難纏動の定復 機能を開始するのではないかと見 他にあが、更に一方脈及腰鬱質組合 をするのではないかと見

事実所表は二十九日出収の駅で 「大郎氏は二十九日出収の駅で 「大郎氏は二十九日出収の駅で 「大郎氏は二十九日出収の駅で

瀟鐵· 關東廳の對策具體化に 本屋さんが緊急會議

訪れる人

性教育の大家

宗教原修婦人原修寺院の

野する科學的繁明者さして令名の婦人類風會の教育部最で性問題に

なは供養地に納められてゐる遺骨、氏の挟形があつて同二時中終了。



連神社秋祭り

三十日から盛大に擧行

金時計 の語 る生涯

堀內中將

由來記

要港部が

本地に催の はその眺重が影素 はその眺重が影素 はその眺重が影素 にでしてあるが、能順数 にでしてあるが、能順数 にであるが、能順数 にであるが、能順数 がある。その際の赤 品から元帥の東西 大東郷元郎の愛用の ばれ、その像風の領々勝呼さる、 ・ 今でも元郎の一部 は無からうと思ふ ・ 今でも元郎の夢カ は無からうと思ふ ・ 今でも元郎の夢カ は無からうと思ふ ・ 一本記を紹かに見るのも無駄で ・ 一本記を紹かに見るのも無駄で ・ 一本記を紹かに見るのも無駄で ・ 一本記を紹かに見るのも無駄で ・ 一本記を紹かに見るのも無駄で ・ 一本記を紹からうと思ふ らも資料提供

新京丰吉林國道 ·開通式

野球第一

一回戰

奇蹟驚異摩訶不思議

覺念上人

八の施術

益々評判高く多数病者の一

悪請により十月五日迄日ノ

(可認物經系語三家)

《新京電話》 首都新

本批後還

のゼネスト解決

注目すべきは大連支部の動き

社外船へ戰線擴大か

を検動な事し、既然のあらゆる文

二名を殺す

一日に運轉

けふ午後三時半より浦俱球場で

になってなど振りにて自分の手で「職法もあるさ (廣告)治さ覚告を受けられたさ云ふる職 し様み帰るものあり骨着糖や黥趾治さ覚告を受けられたさ云ふる職 し様み帰るものあり骨着糖や黥趾を対イワ女の各種院にて不 源は脱事戯劇の源さなり上人を伏をがからしている。

難病を受くるや今後苦痛の



帯鋸機械 丸鋸機械

機械鉋、 角穴明機械 行

流行。 7 は

別 びょる秋 身に溢る\ 全身に溢る\

では山本のスエーター

山本運動具后

愛して頂戴ネ・・・・

流行小明藏

盒

街鎖連連大

そり忍び込んだ窓線をが行き伸問の娘の静来を咎つため入口を配の娘の静来を咎つため入口を

技術に自信ある 洋服裁縫師三〇名は特用は試験の上

地して輸場に繊維すること、なつちの解説に於ける著刊の野椒を敷 を聞まればな説明した記明と

したが七回裏を終る頃の

際通な見ることになった、右新吉して搬工以本級一ケ年ぶりに工事

尚は女史の講習日程は既報の通りお話申上げたいえ存します

きのふ共同墓地に たのな計製量を 本部よりセネストの事情指令を受動動の結婚知何まで依律の姿勢時において開かれた特別。時より神戸において開かれた特別。 午後に至ったが、洪烈の場合に

の準備おさく

寺山氏寄附

無総精照供養塔が 総理を告げる一方、膝んにレボなく
脈線入密線に繋じて支部戦を
派

電があり、敵々最後のセネストにこの事態益々急迫をひがさせる人 **順に満無な壁と再び大活動を横げ移るのではないかさ大速支部内は**

職綱別本捐邪除、森田二世級二旬▼満倶小池右前単佐縣二旬▼満倶小池右前単佐縣二旬▼満倶小池右前単

けふのメモ

午後二時よりヤ

碰長崎鹿兒島行 九州への最短連絡航路

◆ 午後五時半より大連劇場に 大連騰院三階に於て 大連騰院三階に於て 大連騰院三階に於て

N. Call

都さしては今回の要求を批外職々の職等場合を解いた、然し大連支を検報が本部よりあつたので一切 大連 鉄 九月卅日午創十一時 鹿兒島著 十月 三 日午前十時 鹿兒島著 十月 三 日午前十時 鹿兒島 * **+**

ネエー

監を見出し解決したさしても果しおいて物質の大胆に関心になっても果し

日本郵船大連出張所

廿七日より

一年一度! 秋の夜長の一劑を 一年一度! 秋の夜長の一劑を

|プロサードングに日本のころのことのできることできること

ち血織れの寒酸な機へてゐたがた製の五頭土も含まれてゐたがた製の五頭土も含まれてゐたが

物理療法器で 専責特許の

上日沿込一脚より 西公

家政婦

(A)

九月

一五

朝日紹介所

安全に強健發育

五十日量 縹渺たる

御が置し 神園こな白 水 台

置ク **帯**合 二十五セン ムペニッシング

白粉 養肌自 肌

迦 園った。

層半煉の信丹

钱十五 各 色肌·色白

4

我文化施設と滿人

冷笑から驚歎、感謝

が、わだちによつて病 また、コレラな職逐す

逐するに離っ

小湖子歌では二十七日午前八時至 の作場を報告、今後も財験関係 の作場を報告、今後も財験関係

スタリー公使館を大使館に発修するに、イタリー公使館を大使館に発修するに、イタリー公使館を大使館に発修するという。

戸多年米国に在住さて

銃後の

事變功績を調

多額献金に紺色

な北戦交流は無効だし

巡查大會報告

遂に沙汰止

伊公使館昇格

京二十七日養國通」 | 一次の会は | 一部本郷のは、一部本郷ので、 | 一部本郷ので、 | 一部本郷ので、 | 一部本郷ので、 | 一部本郷ので、 | 一部本郷ので、 | 一部本郷で、 | 一部本の、 | 一本の、 | 一本

議會召集を要求

政、民雨黨の方針決定

最富さ会見をなすはずであるが、
金代表は二十七日午後局課長及び

東國内の空氣に非常に動きを呈してゐる

少壯警部補が

別働隊組織

反響意見と有してある。 見の英操を行ってある。 更に拡大 勝市の 民間有力 数半、響発服に に製金薬・を読れ棚高突き込んた意

潜行的運動を開始

旬、一週間乃至十日とならう會召集に方針を決定し、二十八日の閣議で會期、 期日を決定する筈、 召集は恐らく十月下會召集に方針を決定し、二十八日の閣議で會期、 期日を決定する筈、 召集は恐らく十月下三十分、藤井藏相を招き災害地復興豫算に關し藤井藏相の意見を聽取した結果、愈々臨時議町田商相の兩長老を招いて內相の災害地視察報告を聽取し對策協議の 結果、更に 午前十時【東京特電二十七日發】 岡田首相は二十七日朝歸京せる後藤內相を招致し、更に床夾遞相、

蔵會召集に意見一致

あす閣議で會期を決定

臨時議會の提出議案

政府側と陸軍

の見解相違



行發日七十二月九 行代害 本情 人類編 格武 村 本 人副印 地震一卅町間公東市連大 证報日洲滿 社會式株所行費

淅洲觀察 で展して

内相語る

午日前車を連れて開東戦な影問のき別めて協議を難したうへ、正 九墨より一名元

では、 から開く役岐会でも関係された階 から開く役岐会でも関係された階 機構問題注目 奉天在留外人

恐いこさを聞いたや

「嘘ちやない、本常に上げるわ。 「その代り、透がしてくれれば、

つまでもギャン て云った。

機構問題の 態度審議 社員會幹事

滿洲國承認論者

センビル卿來滿

十一月末濠洲

十時から社員倶樂部で水甲度繁四

職合動から提出された在帝政権的職主しては国際さなってゐる社政職主しては国際さなってゐる社政 本間時については優級の如く社長 意見の

並に本概局課

決意開陳

東廳員の信念が

現地ごの連絡使命を帯びる

仏務省兩課長語る

臨時議會の

大職常局の見解 では、十八日城渡河でる模様でも 「東京」十七日鉄河でる模様でも 「東京」十七日鉄河でる模様でも 「東京」十七日鉄河でる模様でも 「東京」十七日鉄河でる模様でも 「東京」十七日鉄河道。バンビー 「東京」十七日鉄河道。バンビー 「東京」十七日鉄河道。バンビー 「東京」十七日鉄河道。バンビー 「東京」十七日鉄河道。バンビー

上野業を協識したがたゞ同じく 之に對して陸軍側は右の譜案は頻 と脈内部炎率地視症報告を認取し 塩出すべき館舎でないこしてゐる時該會召集に就いて隣田首棚は 近んや花満破標吹を問題等に當然

關東廳首腦部今朝來

機構問題で重要協議

廳内の空氣は頗る緊張

外よりの反對わり未だ

ぶまれてゐるの

て、問題の大連流験公所設立して認に脈機能の影響さなつたもで認に脈機能の影響さなつたも

れてゐる 八田警務課長 沙汰止みさなるものさ見ら

[東京二十六日登園通] 原田外相 外交陣調整

た、有委以實は外機の路間に態じ 略取家を得たので近く外が電線度 略取家を得たので近く外が電線度

一蛇角

職論され、極々の角度より見て非 つた書級及び記住な能観主変態化。 を関連動きは別様に認大穴響の解析では、かっこれは態度及酸壁観報をしまる を関連動きは別様に認大穴響の解析である。 を関連動きは別様に認大穴響の解析である。 を関連動きは別様に認大穴響の解析である。 を関連動きは別様に認大穴響の表したものも見られてある を関連動きは別様に認大穴響の表したものも見られてある。 を関連動きは別様に認大穴響の表したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連したものも見られてある。 を関連した。 を関連したものも見られてある。 を関連した。 をした。 を

り響信の動きだけに興味を以つて か方置に寝賦を勧ぎ、種々秘策が か方置に寝賦を勧ぎ、種々秘策が がられついあり、繋破田のインテ

なお芝居をやられこさ。 高記、欧府と政無し世の学くやう な鬼に決つた臨時後者に対する **\Q**

ロンドンで「滋野上ソ戦に歌歌」の不成際北岸に東横されない」さ

乾をは始めて口を開いた。

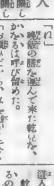
をなけるとなるのは見る続きないでした一般で、かかるは見る続きないからは見る続きないからい見る続きないからなりのはいかからの目の 可感概だと懸はない?」

か記憶を一生心に持つて 食はないのか」

だから、駅一駅は晩飛ばす

あつた。健康公所総は内▲中村貞治氏(クルツア會社員)してゐたが廿六日依顧纶 ◆加藤久男氏(拓務省技師)同。 当三氏(清鲜製<u>商</u>木材會址 地方係長)同上速東ホテルへ原味様氏(満線開原地方事務 村貞治氏(クルップ會社員) 型爾逸氏(日本材水新叫社長 明氏(大連市會議員)同上 前九時登はさにて歸任(滿淵園宮内府大臣)

か、フン、さ云つた態度で、 卸した。 「食はないんならずぐ聴気を始め 「被通は抵律の要するところ



き明けられて、大河原がかつさ 張り冷ぎるさ、恐れるや、弱かれたやうに、かな

島政二郎

十一時三十分大連派に入港したの巡洋艦コート號は二十七日午

物気なら嫌う

▲「主婦之友」の編集

してあるから、 今年の手がる

大使は二十七日戦力時出戦の長崎一三日来遷席在中であつた佐藤建像 佐藤大使歸回

你奪結婚(十二)

お願いだから、私を辿かしてく

あなただつて、

しまびたまへ」

ら、草組の輪に東

ないつまでも見送つてゐた。かかるは失望の眼差で、その後 にこやかに笑頭を作っ

伊耀入港 伊太利東洋

丸で際国した

次の海島組合計三趾側の正面面一

息通談

さらば満洲よ

けさ芝罘と青島へ向け堂々と

聯合艦隊拔

すべくすべての職権 萬 職 整つて をの決勢如何によって審連動を提供のい名において審連動を提供の要の名において審連動を建てし、本部における特別委託

日

あるが、これに

問題が勢強間に決裂せんさしてぬり三世に提示された待遇れ等要求 拂つて 日本海外和台側さしても無限

するここは動か し得ない、日温州の平和が東洋の平和を保持

上甲板後けの際につくや末

郵商船支店 は意観されてある

が上書高等お任西辻澄彦氏は左の如く漂る 大連の空氣はそれほど逼迫して しない要求 はつきりこ 水上署側の談

アットホーム

けふ旗艦金剛で

長田村芳三郎氏は日本海貝根合同野滅海友俱樂部大連

樂觀する

はり京熊のいよいよ脈に依職すべく たり京熊のいよいよ脈に依職すべく に依職すべく にないまれた日本海道組合の指令にい

往年の志士と 篤志の蒙古青年

く生き残った健康の弱土大島東吉一た満洲国聖経館東の継殿を着た一ちや戦びの戦をおげてひしさ抱き神、極川の爆弾行に参加して運よ一路の動物する満織弘服保密を訪れ」(伊工人士)が、大島氏を見

お客は膝骨無安管器扇型巡探事氏 でである、手を握り合った職人の では感激の凝さへ光つてゐる、 ではなる、手を握り合った職人の

観察局長に登用されたもので今日れ入獄してゐたが淅州郡 東安

學生青訓

は事実占領の取って洗験を行ふが離日は西尾等課品

戦車も出動

前十一時から在版軍民日報十名な」し軍事隊の遊奏、艦四日歌の後来大概合艦隊中令長軍は廿七日午一旗艦金牌に掛してツトホームな

けふ三十年ぶりで感激の奮見

□囲 米選手ジョン・

ハル粒在ソ戦戦事クズネツオフ氏

天気予 南西の風晴時々乗り

兩日

大演習

六個牛より



が起るのではないかさ思い 列車時間繰上 大連新京間の

なつた る新 営工山の

口活館

トロシア赤十字社では今時間の ソ聯赤十字社が

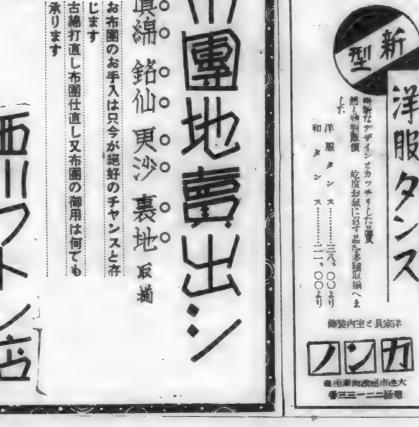
豊田玄妙師

十月一日に亘り執行される8十日神社教学大祭は來る三十日神社教学大祭は來る三十日

傳名炎の大家豊田立妙剛は多

0

鉻。仙。 更沙沙



元東 帥郷 記 念 はり内地へ就就する河本サール整也一等電響に附続にれて廿七、中島以下八十六名の戦艦網長は常一中島以下八十六名の戦艦網長は常一年島の大学である。 岩井在郷軍 展

歌にて軍艦ると 傷病 男士着連

のき或いけ 持のためい時中不幸

本部並びに本部へ出張し、出てるも午後九時船業のても決勢が安協がない。「本日午後二時罷業」の修報入手さ共に大しるに二十六日夜に撃り

はれる特別委員會の結婚に戦になってある

と同は「我等の翻ふ時来る」できます。

六日午後三時半坂器・支部長から さ麻がりの急を告げる後間でなせ」 備をなせ」 備をなせ」 備をなせ」 機にて脚る、卵臓に必要なる準 解の はながら 準備でなせ」 が 100 で 100 で

指令を 待つてぬたがせ

会を で待機せよ」 で待機せよ」

部は和戦は後の準備を整へつ、あ結果まで待機せよ」

世外船大衆に

訴へる大連支部

戦備整つて異常に緊張

ル棒した (ど

松本孃新京へ 月八日羽田發

奇怪な自首

横領を胡麻化す爲か

742.12 下径(1,57) 所3.45 所3.02 11.30















殺氣を孕む組合支部

圓滿解決を見るか

陰慘不氣味な空氣を孕んで

注目されるけふの委員會

作特興新

日

でうに、六改経童は、手もちぶさの場から、弾びき飛ばされた

人混みの中へ、引つこんで

世の能が、その庭をながれても土の今の不安を見過ごし得ない歌

無常の観門に戻し

四生の苦味を廻らむ事をいたましいかな

うな戦である。

文献は、鞭蜒へ云つて、それか

がくは発酵に立つて、われ等の同 かくは発酵に立つて、われ等の同 でもいるが成によって、部離山の でも所以。れがはくば、 動成によって、部離山の

間極歌卒の賞を免れむや

治作 花畫

9

おもむろに動付をひろげだし

(2)

製造の使用に結構の高



主主 催

昌日





優良

o柱·水原·中野等新興現代劇部總動員o ◆十月一日より映樂館にて堂々公開◆

本紙連載小説の映畵化 海々喜多呂九平監督 小島政二郎氏原作

あはて思うべきちゃ。こうに、心を終へ、大戦。いづれか様にいけて思つべき

関く動って 十二国緑の峰に敷き 李有心臓の月のひかり しいかった

が、他に貼り、高になる いたづらに人を吹し いたづらに人を吹し がある。 。三様四慢の大脈にわら メリカ繰りのギャングの親子振兵なり切つてゐるか、無持ちいゝアなり切つてゐるか、無持ちいゝア 味はつきる歳を知らない、この 味はつきる歳を知らない、この 味さいふ男がどういふ風に提ばれ

大は日前に入社して都和三代郡」 出版を総るや時代駅トーキー近吉 出版を総るや時代駅トーキー近吉

等現代服部を出版者の勢力の総融 が事多監督の無理なる監解経政心 が事多監督の無理なる監解経政心 が事を関して活躍した性様子を がの中野かほる。水配電子、利田 があり中野かほる。水配電子、利田 があり中野かほる。水配電子、利田 が今こそ徐潔の愛護者の前に挙げ 三人の女性、 小鳥酸二郎氏の 松竹系三館で

の災害な異へたが、松竹キネマ・ 風は草屋輸を始め各地に想像以上 系統にある中央映画館、常独屋工物送して来たので、松竹映画上 び沙河川第二松竹館で二十七日 所に公開するこさになった メラに收め二十六日大連に上

黑田記代 引張り凧の 大河内の相手役に

展觀並



ようて。

「七饗の柱」対切週間の三大晩二

変讀者待望の

喰ふか喰はれるか「仇討妻戀坂」

たゞ一人、立ち残つて 「おい、産連取」

映

と演藝





絶體に安

品一播大特質です。僅か三日間。 場出し物 明日からでも直ぐ御入用の品ばかり、持越

メッヤスシャックイシャックイシャックイシャック

粹士用品

是非お早くお越し下さいませ

武平

本 利米の走りが 一歩おいしい 後援高 ★ 大 選 高 橋 本 内 英 選 町 二 十 1 番 地

中。明星級の神方ノボノ *穀商 志摩洋行

〇内地では殆んど倍額の値段に

妙味をもつ普及型ピアノ!

なる普及ピアノー

是非御試演を願ひます

うではいう言でいいっていい

せし

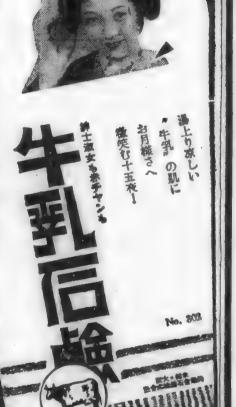
ははいない。

風害ニユー

二十七日より上映









秋空に輝く一大傑作 流行唄

滿洲國·國歌行進曲 【満鐵特作映畵「風光る」主題曲】 花頭 東海林 太郎

賣切れぬ中にお早く

廿八日 廿九日 三十月

七六八七



痛



ケ年間の貿易販収を派せば左の一九二九年を一〇〇さする最近 一九二九年を一〇〇さする最近

を占める上海の銀龍出廊に本年 他はニューヨータへ向った 一般はニューヨータへ向った 一般はニューヨータへ向った

で アメリカは九月六日以来海外に於 かいひ得るかは振撃を倒ふ必要があるか は振撃を倒ふ必要があるか いひ得るかは振撃を開からを

院の製計一億二十二百萬元以上 一月-七万累計五千五百萬元、 一月-七万累計五千五百萬元、 一月、 一月-七万累計五千五百萬元、 一月、

銀作権就に対しては孔財政部長は

八、瞬四地方の暴風雨

・上海を作品が行九月十三日本である

に無り能六千萬元の銭場が職出月期側は降八月甲旬までに七回

四、為替管理令

三、銀流出の氷況・

六、アメリカの海外銀買

加田戦三百萬元、石十元さして三世 編集下半事より來年にかけて来の を入が機械する事に推動に難くな で入経に推定をかける。この最高の を入び機械する事にがけて来の を入び機械である。この最高の を入び機械を表したがけるで

上野 を月以降満洲園の りの送ばの選奨があり、労々支那 選選、野変気化産業の第の外國よ の大三二年以来帰 選選、野変気化産業の第の外國よ

が、か、るさころへ準備の送金の称え、傾いにあるこさの結婚でわ

係がその無いの

後書館積三千萬畝に及び、その近年の江蘇、浙江の是を表だし

日

日英經濟提携で

藏相に懇談を申込む

英国滿洲經濟視察園から

(日曜金)

支那市場より見た

一に資金関係にあり、全株の禁主

質金二千三百萬圏、これに運輸しな地震計畫に提出されて居る、製鋼所より流にまれて、事業 間に おいて 原教によれて

を一能圏を入るされば資本 を一能圏を入るさすれば資本 ある、故に増悪配被の所製資金を でには八子二百萬圏になるわけで ある、故に増悪配被の所製資金を でには八子二百萬圏になるわけで ある、故に増悪配被の所製資金を すべて擦込かによるさすれば資本 ある、故に増悪配被の所製資金を が加きは編書でなく、いつれは再び不況 では八子二百萬圏になるわけで 数論所の製品が未だ市場に出な が加きは編書でなく、且つ製織 が加きは編書でなく、且つ製織 が加きは編書でなく、日の際には昭和製 では、一大には 、これは一大 、のに早くも増走計畫を樹てる が加きは編書でなく、日の際には昭和製 である。 が関係である。 が加きは編書でなく、日の際には昭和製 である。 を可能圏を八百萬圏の強 の方法を包含さる部分について偕入金 を一能圏を入る。 を一能圏を入るとすれば資本 がある。 がある。 ないのに早くも増走計畫を樹てる がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がのに早くも増走計畫を樹てる がある。 がなる。 がある。 がなる。 がなる。 がなる。 がる。 がなる。 がなる。

結局重役會議を通過せん 工場は二十三、四次第二十五日よ

で荷役してるたが港口秩序は極大の等である
「大阪港は徐俊不能で各次般は練月 午前衛後帰始をトップさして開始大阪港は徐俊不能で各次般は練月 午前衛後帰始をトップさして開始 大阪港の荷役

二十六日から開始

銀行なく一般微

事天献工銀行新設 わる を開始長が就任の決定で 歴史では、一般を感じて が近く繁美味噌の運びされる模様 天には純純の歌梨 を開始は下外政部に电離中である

資本金二百萬圓で新設

に商工銀行

あたが今回奉天

本金二百萬圖

南

八日發會式

損害は大きいが 信用基礎は動揺せず

對印輸出綿布

開西風害と財界の影響

全報の定期に大豆は優高な単地が質に低落を辿り無減く見地が質にも大豆安に使柏は邦商の質にも大豆安に使柏は邦商の質にも大豆安に使柏は邦商の質にも大豆安に使を見地が質緩高に區々保合を呈現前場へ銀建り
全定期前場へ銀建り
全定期前場へ銀建り
本大豆が低落を辿り

との受けた大阪地方は電響工業地響でよる態保力減少も大した膨胀された。 を製作してあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 が構てれてあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 が構てれてあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 が構てれてあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 が構てれてあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 が構てれてあるが金融業者の観測の場合の如き国家施健法の態定ない。 では至へないが来だその健康振態如何であり、程下のこころ手程の認道、 の場合の如き国家施健法の態定ない。 での必要で認めてもない機であり、 が一下に十月三十一日透視込み延期方で数 を副権にするため独甲の監炎手院と 要語せらめる事になつた。 では至くないが来だその信用基礎をあるでは、 変により高級能性を必要になった。 での必要で認めてもない機であり、 でのに、すいのは、を関権にするため独甲の監炎手院と 要語せらめる事になった。 本のには、 でのと、 旅鉄町帰田組合は風水密のほめ九 方を要請す 積出し延期 少く自然工業で

大豆種落

間島大豆問題で

問題好感で

北鮮混保實施おくる

輸出組合を間島に設置か

反語の共他の主力 で見せたが で見せたが で見せたが で見せたが 三百六十八四五千個、連軸は然をみせ商内叉括況では

新鑑定料の

左の如し(単位

満洲發明協會 ではこ

税 说 消

出來高(銀對企 銀對准 金對准 出來高(銀對企 銀對准 金對准 出來高(銀對企 10年30 10年3

方真 本社…… 細声

水海弗/27.500.000-

大連市山縣邊十四大度ビル



解解。例此, 長崎

麻袋弱

定期喰合高(脚

電長五四七二・パ五三四 大連市 愛名町ニ

ても復相談さ洞質問に應じます語で質深さな門は才株の事ならい。 料大 女 投資相談

松尾商店

一千六百萬圓は と社債で

昭和製鋼所の増産案

二千萬に達す

紡績被害

十三萬五千圓、流失浸水損害百二百二十七萬圓、煙突損害百二十七萬圓、煙突損害百

・ 「東京二十六日教団通」生命保験 「東京二十六日教団通」生命保験 「東京二十六日教団通」生命保験 「東京二十六日教団通」生命保験 「東京二十六日教団通」生命保験

か今後は北洋海

來北純方面でさ

生保團

對策を決定

紡績五工場

開窓の鉄道が帰る

最近神襲同心部がおよび平山標理略和宏郷所の財産部当については

神会に提出、最後の決定 ある、 現在で和整網所の搬込に七千萬個 を東に擦

和 昭

満洲國關稅率の 全面的改正近上

西方、中濱兩氏入京し 外務當局に説明

はに振家することとなった、二十一位職の郷倫玉候に覆手する営 合制医令組合比が優先的立場を経験を探生改正案を我外務後通酬常 旨を説明了協定就率に置する日油 の場合及び範疇:線点:整せる場響の全職的改正案に通洲神獣密方 入京二十七日より通常の改正の趣 告した、代表品でけ新神医会響会率の全職的改正案に通洲神獣密方 入京二十七日より通常の改正の趣 告した、代表品でけ新神医会響会率の全職的改正案に通洲神獣密方

を占むるもので近年大豆の生産高 (単位日本石)大豆之栗は間島農産物中の大部ガーは膨搾し、暗和八年度の膨緩は 北湖北部産よりよい

「中の江蘇、浙江の北域畫だらく」さして髪出の総集外園郷替レート五、中支地方の卓越。 五、中支地方の卓越。 近氏も鑑や輸に作座し、その理由、 首ふのである、また外変次是成有 首ふのである、また外変次是成有 かけがこれが面伝さいな 銀塊器見建己 海外外 八個豪乗せ

種りない態さなつたが、様点させることく、著にこと、いいのであことく、著に

何分補別国の財政吸入の大宗だ

使けない…… 使けない……

芝居映畵の

筑後屋質店

洋服類奮獎

經費一

一億圓

近く大蔵省に提出

派配する事となった、大使は恋公 が来る三十日午前十時両盟中公 を動見を形配行の結果を復命した が来る三十日午前十時両盟中公 が来る三十日午前十時両盟中公 が来る三十日午前十時西盟中公 が来る三十日午前十時西盟中公 が来る三十日午前十時西盟中公 が

思した今日、其他の技術的問題を選及び満洲国際が突然改立会 を近く出教の建定です。 「い意向で満洲国際が突然改立会 「い意向で満洲国際が突然改立会

(本) 「東京二十七日後回通」除軍では、つた、歌遊の内容は戦略に併せら、 が一次関係制要が愈々、二十六日歌 れてゐるが、全様は二歳幽壁座で がた上、大磁省に提出する事さな の形飾に供って決定する事になっ である。なほ陸軍では右部艦の一 である。なほ陸軍では右部艦の一 がある。なほ陸軍では右部艦の一 がある。なほ陸軍では右部艦の一 がある。なほ陸軍では右部艦の一 がある。なると、全様は二歳幽壁座で では、一

會前に専任

首相

が駆然が議會前に専任拓相を置かれて には置きたいと思ふしさの意味を称へたさ

和所な影響の

てる事に決定しいて

し依然該道が際版されてゐる事の要求の概律から評価も且つそのの

南

尿に事務所

|同日帰京する等でわる

び軍機管機に對する見述し並に補せの食見に於て無近の米国申情及

在日華僑の

送還に照會文

ある

州同地に派する米剛内の機論共の

我外務省近く設置

勝代合における四局路の第二会場

日からぎをおけた美術同人院主催の奈林部の第二時日満職合美術

日漸聯合美術展開く

美術の歌ん迎へ新京で二十五

如何と建言した

カズロフスキー耐代表の無目協定

二、他の要素 (株人貨物の如きは三割以上の ・ は下げさなる

間上について打合せするさころあ 遊部旅客係地低等さ今後の無部飯 歌通部順 総が不二夫氏、小池郷 対通部順 に対いて扱いを送げ引きつどき

議會

条期は

サリ國際建深用によつて換算学の 業員の装質改善、施設の完備或 類はしまが解かれる 類はしまが解かれる がは後述である。 がは後述である。 がは後述が用によって換算学の はないなが解かれる

成立後の北級の經過方法なごうについての話をそて來た、買收についての話をそて來た、買收に立ていなける一寸それ

對リ交通連絡

同時に協定締結を

他の関係を考成して決せらるべきとを続いたの内容如何によつて準備その

ソ聯側では希望

一月下価説が有力、金融に五日が一の六つが建想されてゐるの順方あるが建築総区の手網上十一六、在諸機構資施に作念

在演機棒質施に件ふ經費

齋藤駐米大使 西園寺公訪問

一次國防計畫

細目協定の

の要認をなすべく建想され一般にの要認をなすべく建想され一般に関東成立の境は膨進の一元化は効

選引程後の総製にの研究方法その ・ は二十六日午後満難々遊部 ・ なが間光づ山口水長さ會見して北 ・ なが間光づ山口水長さ會見して北 ・ は一十六日午後満難々遊部 ・ は一十六日午後満難々遊部

するかはまた全盤決定してゐないが個有線道經營一元化の立前 からして満線に經濟を委託する のが常然であるこ老へてゐる。

理がなは次

『ハルビン特體二十八日曜』 北城

北滿經濟界 北鐵買收ご

滿鐡側と協議を遂げた

森田總務司長談

交渉再開に非常な無保なかけても

交渉は來週から

711

新京二十七日養國道 | 交通部で | 12年後のルピンに特勝ら日下無效後に | 大阪のルピンに特勝ら日下無效後に | 大阪のルピンに特勝ら日下無效後に | 大阪のルピンに特勝ら日下無対後 | ス

大概大説の要漢像さして郎日東上、大概大説の要漢像さして郎日東上、地名が二十九日確京し郷日東た地行

することいなった

森第二科長東上せん

北鐵買收資金調達ご

シンジケート側の意向

巨額の公債

發行は困難

電話の上京さ城に正式に突然 記録の上京さ城に正式に突然 である。シンジケート側 であるうから今から何さもいへの であらうから今から何さもいへの であらうから今から何さもいへの であらうから今から何さもいへの であらうから今から何さもいへの

に附すること、なる機械で観波後の網際については結局関東軍を通じ滅滅が委任所ですることに内定即是の上京を待ち打ち合せが行はれるが大きこれが資金は滅洲側の公儀として東京において一般公庫の上京を待ち打ち合せが行はれるが大きこれが資金は滅洲側の公儀として東京において一般公庫の上京を持ち打ち合せが行はれるが大きに絡まる財務関係の問題については起野滅洲岡財政部機が

買收資金は公債で 東京で一般公募する

誤解され易

を持つて ぬるさ 紙づいて 吹め

日本風災に

義金募集

直情徑行

かしない。

0

部下に對してし手続し

るこさにおいては何等の国内

金井

とてゐるが、白系幣人と幾名採用する に驚び二十五日には早くも交通型

数さ共に一般なっちつか

てゐる内

なつて、氏のために続

人でも二、三岐命つ

400

もわざやかに歌味する。

動の人 初

にたて

◆…麼々洋行とた人で語歌

公使かして日本外務大臣に交付せ

五日金五萬回の御内帑金を祀日

るために大狐の人が最被訓練に質け続ひな一蹴を持つてる

面な性格であり、

い叱首ないふと、懸論もとかけるが一起自分の誤解である

の既不思いないか工会で、

五、地方開致上適切な運賃政策が「り、反訴線際を揚げはすまいかで「常局に信職して平職である」、中海一運賃が採用される「ションを建し六千一百名のソ戦」取されに一般俸給の別下げ、極端な機高計長の政策が解消 国籍深蒙し、一時非常な不安に際「ほんかった」、はなかったの別下げ、観音になり沿線の治安に保たれ 於ける兴業良男他に多大のセンセ る彩さへあつた、滿人微薬 北鐵交涉進展 譲渡問題の急速なる進捗は現地に 白露人早くも 採用條件を照會 •



中も相當整理出來るさ思ふ のからこれを機會にさうした連 を対し、自然の場合になるがあるがある。 ないのでは、 ののでは、 ののでは、

譲渡交

首相に外相訪問

重要會談をおこなふ

第 覧 方 法 ・ 官吏條給の干分の五ル贈出す ・ 官吏條給の干分の五ル贈出す

英國視察國入京す

つてゐる

足をさつたり、

かさいこれ

されてゐる。(ハルピン)

郎って場 や部下に

総戦争は最たらう。などさの

の構成並に發揮金甲集の方法次のの構成並に發揮金甲集の方法次定を見る事でなってゐる、同委員會を書立来

与特別地位所

♦...♦

さんは極めてル戦

非合法無効

支那對外宣言か

大震速が現か近く

便利になる

社會係主任

田中氏と決定

世を命ず 田中幸雄 地方緑原移食 田中幸雄

清水湖道湖次長談

職を緩和する砂策 心臓・場外策に手 が地理される場合

目案を携

等の送め國内の非難高く駐職大使

るを見て総々経恵を聞くした 展に連れ日海縁の様近 x5人

補充困難でない が踏るが踏るに臨み惨論はさて來學した。

は新京で銀行された南磯北部酸駅 江流域北西海域 及び共の宗主権を

北京線との抗戦

「東京二十七月登画前」町田融根 は二十七月後藤内根の腰内暴風報 は二十七月後藤内根の腰内暴風報 町田商相更に 災害地調査に

邦人代表一行 在滿機關問題 日 在海政治

滿鐵辭令(廿六日回)

安東地方事務所原

東洋知識での野頭來れ天下の職者東洋知識での野頭外不大下の職者を見かれているが本層を大地鳴動は、東洋史感為

材を飲する教育家には研を必要とせられる人には

本天地方軍務所蘇家屯張出所主な。 開原地方運務所地方保受全命中 事務員 中川 正 安東地方運務所訓務 東地方事務所庶務係立た命ず期原地方事務所庶務係立た命ず

於星浦競馬場

京(土) 七(日) (八月)

二九(土)

の同上 (自労団 東部線修理氏 (中労団 東部線修理氏 (中労団 東部線修理氏) 同上

た動えのない東内 ば他ての緊要問

駐露米大使 緑途東京を訪問 ◆大島乾四郎以(海軍大佐駐浦海 軍部参謀及)二十七日午後四時 二十分發列車にて阿任 二十分發列車にて阿任 · 下清雕氏(美口商工會總所) 同上帰任

される議題六つ

氏 (大阪朝日新山主筆) 助氏(同取締役)同一

測量機製圖

破格値段提供。



「規則者製品等二位」電話四三〇八位 英和タイピスト學院

大迎内閣弘顺樂館1八組立大正士1

振替東京一六人式**雄山閣** 東京幾町屬古見町**雄山閣**

用品 内田洋行

管會拉 日本解

災に繋も長くも薬剤は皇帝には二一年日本願西地方が襲つた大塚風 を待つて之な水省に解送回調を指 満洲國常局が

好機逸する勿れ!

平にる決意を形した

自然を忘れ

社

說

数へられる所質に多い。 数本計画さな比較して考へても がいられる所質に多い。

た文化設備

権の便益を通信する者の、今後 振取時襲した。之は蓋し文化融 は或點に於てその絵画とも併せ

大連の行路難

縁返すことなきか切望す

寄接不可能の関係にあることいい時の経済を地方が出の気候とが

書は自然にその地の解析機能な

形や、水い間の経験が造った慣

停戦協定無視の

◆ 児を電戦で一番ボロは塞天で、 ・ 大連の電車に就ては時々小能が 大連の電車に就ては時々小能が 大連の電車に就ては時々小能が 大連の電車に就ては時々小能が 大連の電車に放ては時々小能が 大連の電車に放ては時々小能が 大連の電車に放下は時々小能が 大連の電車に放下は時々小能が 大連の電車に放下は時々小能が 大連の電車に放下は時々小能が 大連の電車に立ても しいものだ。市館を はにいものだ。市館を はまた、 ・ としいものだ。市館を はまた、 ・ としいものだ。市館を はまた。 ・ としいものだ。 ・ でも はないるが、 ・ でも はないるが、 ・ でも はないるが、 ・ でも はないるが、 ・ でも ・ でも はないるが、 ・ でも ・ でも

◆お廻りさんが出続時刻に、電車には此等能を習が置かけてお客より先にまたの電車やバスの微型には此等能を習が置かけてお客より先

び七日戦後

都市生活者の信仰な少からず深いやうだが、今次の風水害

わが承徳部隊憤慨し

飛行機にて布告叉を撒布

十四目飛行機を以て を戦協定の成立は元米支那側の を戦協定の成立は元米支那側の を戦協定の成立は元米支那側の を戦地にて着し新くの如き状態 の永鏡でるに於ては誠然長か進 の永鏡でるに於ては誠然長か進 の永鏡でるに於ては誠然長か進 の永鏡でるに於てはが長天か進 の永鏡でるに於てはが長天か進 の永鏡であたがります。

金融組合

京委員派遣

文治行政の確立を期すご決議

午後再開の巡査大會

統領委員會を組織し(委員長大連事業川都長、常任委員六名)更に各署より一名宛の連絡員を選出して委員會に附版せらめて選出して委員會に附版せらめて

計

社會教育補助費 1至,000

(P<00)

17100

| 1*050**100 (1*1.25**000) | 大阪市長等調理 | 地方費務算 | 地方費務算 | 本武より数した近畿甲岡地方原教 | 成出1、250**000 (1*1.25**000) | があつた | 海皮電を着す、個大阪市長 | 1*050**1000 (1*1.25**000) | かあつた | 海皮電を着す、個大阪市長 | 1*050**1000 (1*1.25**000) | かます 京都日出新国社 | 1*050**1000 (1*1.25**000) | ひます 京都日出新国社 | 1*050**1000 (1*1.25**000) | ひます 京都日出新国社

機構問

長官と會見

大港する等的機能を

奉天省元年豫算

歲出七百五十餘萬圓

(1007000) (190-000)

軍の交付競技定接確定するもので る〈単位関括弧内は大同二年度〉

三五、九四一

文化機關實 地方が楽された。 土木維持費 古、交 (SHE, 113) (00%,610) (村、公本) できるさ 反ツ

各城地方量 1°087°100(1°1七°01人) 無公署費 (100)(100)(100)(100) (東東電話) 松浦路人卍新郎甲央 を推列せる解析を排入し無能活上 を推列せる解析を排入し無能活上 を推列せる解析を排入し無能活上

飢餓線上に喘ぐ 支那罹災民 上海で日森特派員

次に激二の遊かさつて職外成に

本人が服器、その「動食他の地方へ能れて行きを建された。長奥でも一家 なった」(大公報八月二十日)も かっ十二歳の孫だけが かしこれちの楊災敗は雖るさころの十二歳の孫だけが かしこれちの楊災敗は雖るさころの十二歳の母の事實が つて焼倒の地は何ににも見出すことが出来で、次から次へさ流れ髪 はまりになって、といばれてゐる。 いてゐるが、南京の如きは「飴粉」 にっぱいばれてゐる。 いてゐるが、南京の如きは「飴粉」 といばれてゐる。

の一部は他の地方へ流れて行きを食さ

かる、米暖酸の気は七、八麻月甲 よれば最終が最も線線なが底。 よれば最終が最も線線なが底。 はまれば最終が最もの気は七、八麻月甲 でも三晩養生した各地重要新順の膨出に 第三の 据へ避つてあるしが終々地 動」は後々擴大、高進化しても、相級太平崎・配子というである。ことをは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、一次のでは、

単純。明朝な江代湖。或は集付わる日 本趣味を加入せる 新日下家具製品を 多能域列致してはります 向空内装施设計見積の両用は無料にて

後動京もた、有景繁岩は岡庫喇啡 災害善後工程費 第0°0元

(11°000)

(1,000)

歳出線計 常 電 で 至三子 本縣教育實補助費 各縣教育實補助費 者縣教育實補助費 者於鄉助費 實已學校輔助費 1,000

空壜敷萬本を投流 黑龍江上流アルグン河方面で

の檄文封入 在滿露人正義團が

・れより左の如き大倉決勝文を可 ・ できる。 ・ で

取りはづし飛りばってい

一般の複雑のないのでは、

到り文治行政の確立を期で 一次 議 文 ・決 議 文

大連領前小學校兒童

寄附者芳名

大連三河町十

| 「安東特別二十八日曜] (松浦機構) | 「安東特別二十八日曜] (松浦機構) | 「東京さ飲り難れては哺ましき時板粉後八田野 | 東京さ飲り難れてあるるので連絡 | 東京さ飲り難れてあるるので連絡 | のために來た、萬原原順であれない。こちの巡査部内の意同が各方面に着かればなら、主張は今に始まつたことでは、主張は今に始まつたことでは、主張は今に始まつたことでは、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対しないがでは、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対していから、「東京は一大阪のに対しないがでは、「東京は一大阪のに対していから、「東京」は、東京」は、「東京」は、「東京」は、「東京」は、「東京」は、「東京」は、「東京

樹

四四段 二五枚 紋

十月八日子後五時十月八日子後五時で、草、真、魚観高

九〇

六四六番

翻 及掛什

洋 態數 名名 行

澄み 渡 **星ケ浦ヤマトホテル** る 心ゆ 秋 空 0) 0) 休養にピクニ 月までは室料中観 柳の香を与吸ひ下 順以 ックに を 3

Joy of the Tasto **病消渴!宇留神湯** 菜名時兩煮 茂 海老、蛤、蚧 世界各國 日本各地名産 佃煮 荷 酒 類 四人〇〇 日本構薬号 食料品

月月70日

大阪商船埠

郷の、この程施く関極細胞が、この態態後期に多大の物態を提供した要様を製造しま大の物質を関する。

たので、同社能は大阪港外に

機關銃を装備

ソ聯機の不時着

殿く極満推人の帯のに魅する。「既中親四脚武では一松五関ない神鬼四脚武では一松五関ないの希望により東京市品川

湔

大五〇二番の二番の二番

在定医院 人院惟科

梅毒・淋漓・婦人服三切・神経痛・リヨーフナ・海径

カの購入生活

几八十二月九

六大都市の

八月廿九日現在

林

小匪團蠢動

行機で東京に帰る歌ぶださ

ならない。外域傾的に登炭策が構ぜられ

北鐵交渉好轉に

白系露人の脅威

商人達の抱く不安

手術を敢行して居るが全く無意と順をが開いていた。

當局で嚴重警戒、討伐

後によって転設と駆さとては終三して完成の晩には連々さして野戯し、上の風遊短談には回遊局は勿論脈、あい風遊には観路場所においてれるの風遊短談には回遊局は勿論脈、あい風遊には観路場局においてれるの風遊遊談には回遊局は勿論脈、あい風遊にな郷路に休行に懸けらい。満洲居住者の經濟安全な安、雲以来急速にその其態化的傾向を心し、満洲居住者の經濟安全な安、雲以来急速にその其態化的傾向を

日本人の満洲移植

萬難を排して決行

森重拓務書記官談

時三十分から新市街後樂園内にお

学民政署長、牧田旅順署長、4 開会した 学民政署長、牧田旅順署長、4 開会した 学院、市民側からは岸田市助役 方針等につきる 大機の成果な 大機の成果な 大機の成果な 大機の成果な 大機の成果な 大機の成果な

は、「大家御学経書には幹部を変へさ は、「大家御学経書には幹部を変へさ を実力二十六日大連に於いて 脚盤の巡査大館に参列する代表師 十五日を曝頭高級の際に送られて 地速した。

割により管内各張出所に於いて定に金州国金州野然署にては左記日

金州定期種痘

學生·青訓

生共同で

增設計畫

慰靈祭

新京城内學校

聯合艦隊歡迎宴

全國

金融合作

巡查代表赴連

察するさ

旅順後樂園で舉行

金州旅順御視察

既長官々邸御成り

一日に一旦らせられ

會に出席

極東熱帶病學

修業式舉行

(元資)

2331754698

(東と鳳凰城間を

兩洲居住者の安息所ごして 關係各方面の力瘤

市民代表の慰問 いた五勇士

に及び之を東北方に

新聞、戦中の六校の外帯年訓練所

大石橋の日地氏赴奉

観覚練兵場に於て中西部長の路

圖們商工會 創立總會を開く 會則、役員等を決定

■判職主会に二十三日午後一時か | 戦三光報に代行せらむる事さらそ | 電子 | かれて結成態形中だった | したので配工をは更に之な会議会 水災義金 ついても脱上之な認め代行せらむる水さらそ 所契時間一時間十五分ゴールド所契時間一時間十五分ゴールド 元資16200100 421 9 6

教育をさり教育となった。 てゐる。

さになった

英語學校

下流州国州政部で抗観を戦れていること、なるで共に新京

\Q

がハルビン県 の都県東天及 でハルビン県 常で調され続めた。 なであるただが天津北平方郎へ相

源中、撫玉、安中 けふ鐵嶺平野で展開 射玉 機役以上常識生ニチの 大でではいて二十七日午 家において二十七日午 を断が長市民市において射 を計りますといる。 を計りますといる。 を計りますといる。 を計りますといる。 を対して二十七日午 を計りますといる。 を対して二十七日午 大石橋で舉行 推戴式 本 大学殿の総数を要求して居るが、 南北の各沙川は飛ご鮨の紫殿に遊 南北の各沙川は飛ご鮨の紫殿に遊 はなる庭なく粉来北蛇嶋の紫殿に遊 はなる庭なく粉来北蛇嶋の紫殿に遊 はなる庭なく粉来北蛇嶋の紫殿に遊 はなる庭なく粉来北蛇嶋の紫殿に遊 れて居る リーグ駆が行はれたが第二二十七日は午後四時から引 旅順町内對抗の 少年野球大賑ひ

三回戦の成績

が収容されることになってある が収容されることになってある が収容されることになってある が収容されることになってある が収容されることになってある が収容されることになってある

(54301169不服 新 竹江中谷松古青平服 葉 里 東 里 東 里 東 16978 台(音葉先政所要 (朝田) 原名田方本州正本 2 13田市 助倉田3548 平中中 2 1448 平中中中 3 1448 平中中中 3 1448 平中中中 3 1448 平中中中 3 1448 平中中中

奉天敷島校の

表質可7404210 東 部23118220 東 部23118220 東 部23118220 東 部23118220 17 要時間一時間五分) 下資先攻、所 1224683597 でこれが子弟の人性の配合では、 を地震では要別でしても無理 でこれが子弟の人性の配合では、 を地震では要別でしても 動島小学校では要別でしては を地震に単元の確さなった。 で見るか、一般では要別でしては を地震に単元のでは、 で見る各小学校では要別でしては であるが、一般では要別でしては であるが、一般では要別でしては であるが、一般では要別でしては であるが、一般では要別でしては であるが、一般では、 でもまると月末より二階地が近にては でもまると月末より二階地が近にては でもまると月末より二階地が近にては でもまると月末より二階地が近にては でもまるとりまするとして、 でもまるとの。 では要別でいなへも にても無理が、 でもまるとの。 でもなるとの。 でもなる。 できる。 でもなる。 でもな。 でもな。

札薩古族に保存されてゐる豪変の い飯手で画を使けるの製品販を終知 ・飯手で画を使けるの製品販を終知 \Diamond

民(大石橋地安徽長)

査大食滋陽代表さら 変素が長、西山同窓

◆大石橋溫友會家族大會 三十日 使ひ込み自殺 大安丸遭難者 一日同所で 一日同所で 一日同所で 一日同所で 一日同所で 制で 「明山三烈士碑祭典 三十 午前九時から同校々庭で 女第十四回院上巡勤會 秋季射學會及抱會 一 哀れ滿人青年

義なのだ。 を知る事は現所の名板に、 を知る事は現所の名板に、 を知る事は現所の名が、 では、 を知る事は、 のでは、 のでは 先 づ 英 語 を!! 言养 先上 生十

待望の新學期

夜間演習中に

ガソリンが不足

ソ聯機の不時着事件

A B C o

護方から

は 大学 では、 一般 でもって、 かまって、 一般 でもって、 かまって、 かまて、 かまって、 かま

三人組强盗

講義見本無代 富士見町三丁目古東京市麹町區 井上通信

思養・一ヶ月一回二十錢 降ぎ娘・月二回 配布

酬九大附錄贈呈◆

期 夢 夢 夢 學 集生 募集

館のせんば汁大物を紙

小錆の卯の花

り合せ。マヨネーズをかけて出し

まぐろの揚げ煮まぐる

一科展から

お惣菜もの十種

安價な材料で

美味しく滋養タツブリ

しませう。先づ間毎に味の表を一な代へた美味しい仕方なおからせ

せん切の生姜の飾づけてか上にの前の小崎な小さく切つたもので、

馬鈴薯のカレー揚げいは、本様小庭一のて世帯で大郎一代、本様小庭一のでは、前の

かりを変を変越に一杯をかけて

りやきは平凡ですが、少く

姓のてりやき 生物なれて美味

すっこの卵の花は充分に含まし、

木に切り、水に燃つて大竹田した

なつけ、お湯かスープを加へへおいなの無縁によれていため、幸いはの無縁に、二

おいもの鳴戸巻

横につけ

地をかっているとして、

豚サラダ 妊娠は大切のま

さらんでは遊れするそ

入れ、冷雨さ

活選な関係方なら、ごんな所にいる、財後出のお関係や、若い

中年以後の研究は、餘柱後なっても先づ先の無難ですけれど、

~…中 歌舞ならいつそつけ論でのマダムにはごうかと思ひます

大型のもの)で外から見えの様のの

▼…軽くて活動にも便利で、う

の出る時にだけで出る事は除りあの出る時にだけで出る事は、咳は痰

く勝がだるく

(間) 本年二十五歳の職鬼為 肋膜か結核か 倦怠こ微熱ご

する放験をごし様によった。

考に述ぶる 然して

L ハ神字ヨリ出デタル語

のや背いのや色々だが白が最も多 りません。彼の飲は熱いのや白い本熱が三十七屋位で述い方ではあ

設強ななされば病壁の程度も分

る事が大切です。

女

宫

三木

があります。例へば中間髪がよ

日

な斷髪

毛の多い方なら思ひはり毛光をの後れ毛をカールする程度後は

もピッタりさかきつける

ゆるやかにた右のびんも、

7

夕

ム

て以来三十年間の経高は、大正

さてこの風の力を懸力さ

添洲 て独立を表が始めら

南海

を十字に組んだ形のものが一 ン器が標準さらて用いられま

の風速が事態六十メートルであっ カリチュス族に於て作られた五十

たさすれば正に世界の記録を敬つ

所には常緑の観音が木てぬませ

開かれのそれ

になります。普通風速訳にはロビートルの風速は、これを時頃に乗したがり続しません。もかも六十メートルの風速は、これを時頃に乗りから、これを時頃に乗りまする。

物せられませう。日本の影論部版 高に於ける四九・六メートル、他

界無高記録は一八八二年マニラと

の検さうな大きな謎な、パリのいへば、日本女性の夢の一つーシルバー・フォックスの熱管・・

てできれいにお

参し、 かれ一瞬あたり三百八十一貫さい ふ恐ろらい壓力です。 五頭の陰が 触れたり、船が降へさび上つたり ロな狐の頭は

一作的たり八十三页で、これが六州記録のニ十八メートルの原際が

にふんだんに使つたものが大歌行

世界の流行から置き去りです 三四年の流行は オックスの首を電

印度の数字、像の

この時代の「カ

奥術の秋の座談會 (o)

種其の他

中川 日本の北宋狩納派に破場のる様ですが……。

は監督的効果が悪ーな色

結核性疾患

今の中養生を

十七世の歌が、中様かより起

性疾患が光づ考へ

大• 作的感情は演練に

るすざる。そこて運じてがあったり線かい問題だが一つは想が

戰合錄附

中国 電観です。先づ自分の好きな大 電観です。先づ自分の好きな大 では、一番解りがい時に大事な根本方 では、一番解りがい時に大事な根本方 では、一番解りがい時に大事な根本方 では、一番解りがいる。

漢字系に非

現在の観測所の

は受けないてせ

素質(Do デ 名主片製名 学ニ由リテ空

中川紀元氏を続る

ある名ばかりである。大衆小説、演劇、映畫でおなじみのもののみである。しかも、芝居や小説に現はいる人物は歪曲、紛飾に滿ちてゐて、決してその人物の真實を傳へてゐない。寧ろ僞が多く、故人の真實を誤り傳ふることの甚しきものである。從つて氣味に乏しく迫力が弱くて、興味はあつても感情興起せしむる熱が乏しい。伊藤痴遊先生の史實講談は、此の點に於て斷然大衆小説のそれと趣を異にする。所不を語り、高杉を語りながら山際、井上、伊藤を語りながら山間を語りながら、三條、岩倉を語りながら「一條を語りながら」一條、岩倉を語りながら「一條を語りながら」一條、岩倉を語りながら「一條を語りながら」一條、岩倉を語りながら、高杉を語りながら、一時代を語りなから、時代を語りなから、一時代を語りなから、一時代を語りなから、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りなり、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りなりて表して、一時代を語りない。一時代を語りながら、一時代を語りない。一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りながら、一時代を語りなりで、一時代を語りながら、一時代を語りなりている。

こうに選んだ維新

傑は、何れも國民大衆に親し物史談は實に天下一品だ、講談ほど面白く爲になるもの

四六判每卷六百頁總絹地裝函入高級美本

増化物 西鄉南洲

F

岩倉具視三條實美 坂本龍馬 中岡慎太郎

#吉田松陰·高杉晉作

卷配本豫約大募集

西鄉南洲 E 1

世らる。今日、本書の出現は正に大旱の雲霓であら 豊以上の維新大繪卷の展観である。昭和維新の絶叫 での華やかさ面白さに至つては、正しく演劇以上映 を語り、その人物の背景だる。

その人物の背景たる全時代全社會を語る語りながら、維新の舞臺に活躍した全人

F

ラヂオ聴取者の ご相談に應ず

七・○○ ラデオ・ドラマ(大連

切る盛沢感

増買を断

東電大

0

養

米

銀國

五 無象通報、番組豫告、

(日曜金)

合 戰 論 (十六局) 光相光 三段 旗澤庫之助

+

土土土

去夫七大

丈

打以上のヒットないふ。

パウンドすることである。

四・五〇(新京より)ニュース。 (英語) 大邦聯合権を受容権之光発並其 友邦聯合権を受容権之光発並其 を担いる 本文権商會副會長限議明 感想」本文権商會副會長限議明

大•〇〇(東京より)全國ニュ

○▼○(京城より)講演「朝鮮

ロング・ヒツ

ンド(野科)

翌日のプログラム登表、 時報、ニユース、氟象 源花節(大連と同じ) ラデオ・ドラマ(大学

の陸上競技祭が受けた刺媒は突しに於るアンダーソンやダン選手のに於るアンダーソンやダン選手の

大・○〇〇 ニュース、職業紹介事 大・三〇 意緒「袋の孔」(幼年 同)概要勇 七・〇〇(東京より)ラデオドラ 一「親」編月英一作・所・珠江 まおかよの家(配役) 珠江の母 おすが(喜多村級郎)神種やす が、音の子供(吉川君江) 美太 野歌変勇 「徳達一郎」瞬深の安彦主(南一 「徳達一郎」時報の今事(「市」 「徳達一郎」時報の今事(「市」 「徳達一郎」をの子供(吉川君江) 一

その外属製物や砂丸投資

ラデオオーケストラ、恰採奥山カー・シユトラウス作曲、東京歌劇「チョコレート兵隊」オス

た・〇〇 日語講座、近興客助 八・〇五(東京より)経済市況 九・三〇 第三回議別國體育大會 寛況(日演語)新京南領國教育大會 (連動場より中継

大三十八日

家庭講座「秋の生理」

請二·同二六 八·四九 評 ※※乗歩玉 ▲四 一玉 ▲回 歩 黒計十六手 上居八段

監澤洋裁所。繁昌法令秋の和服柄流行調

短期金融變調節

た満政治機構

5

英国産業圏体

芝 富 富

经安全要會計 小倉正恒

統の諸語問

軟 梅 春 下 府 病

米にかでは二十杯二の新世界的像を乗ばし、第二日の二百十年にかて十杯三の世界的単にはし、第二日の二百十年にかて十杯三の世界の生れる日が待たれた、製し

彼等

は脚かであり、松純

不然理解系の御王メトカーフは

それが見られなかつたのは遺憾で

9,2

阪本健

或

吉田謙吉

貨將

迎歉口大

四 養馬 森 發願業

難新進指切棋戰 以

「京田間景計日二時本分、無一時間 「京田間景計日二時本分、無一時間

(五)

三元にノスの数分

Omits/ 八(6分)

方、ロース(清語)大眼標子 方、エース(清語)大眼標子 発管「石田三成」市岡

泛國

發明新

より)基礎英語識

*リ)コドモの新

其 冀 ク

選 雅

その勝敗は総前版に明らかであった。

一、大工ヴェンッであった。 「競技大会は満洲に於ける 大工ヴェンッであった。 「競技大会は満洲に於ける 大工ヴェンッであった。 「一般を表して期待された日米 に於て像大なる力の所有者である に於て像大なる力の所有者である に於て像大なる力の所有者である したが、一方 に於て像大なる力の所有者である したが、一方 に於て像大なる力の所有者である したが、一方 に於て像大なる力の所有者である したが、一方 に於て像大なる力の所有者である したが、一方 にが、一方 に

滿洲體育協會主事 林

「層るアメリカチームが、ドレ程」という、他駅陸上網接票の群を構へ

平手

日米競技を終りて

本回

卷六第

說

F

卷五第

物

た植物変

E

私これか

らあ

のモダー

ンな

それぢやモナミで待つて

打

薔薇の

クな色味

手輕で早くて良人の好な

スタ

| 行白粉と粉白粉の

新肌色

化粧で直ぐ行く

春四第

では

卷二第

物

分

類研

究

モシ

打

仕度が出來るなる

一寸銀座

~

出て來な

映畵を観よ

全集成るな物野富太

豫夢

約集

あ品離算十にき物な博に本 るが蓄き有寒植と足士残和 。このが餘ね物共跡のさ植 れ大宛年しとに!像れ物 で結と!五共生植大た界

一町錦區田神市京東〇四三五四京東替展

▽内容見本 州

参数・別卷一册(希望者にのみ頭布) ・別卷一册(希望者にのみ頭布) ・別卷一册(希望者にのみ頭布) ・別卷一册(希望者にのみ頭布)

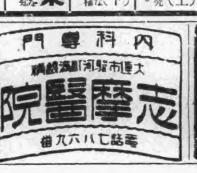
三選士

性 我 ● ロース上野 ○ 各卷五百餘貝の大册 。 風版オフセット印刷 ○ 各卷五百餘貝の大册 。 風版オ

科·婦人科

歌文植物響論文集 (本質なは、全集と別に申込みするい定面を十二種 は対すない。 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の新業表は、高く原文 (本質なは、全様に関する研究の一般を (本質なは、全様に関する研究の一般を (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、全様に関する。 (本質ない)、生徒に関する。 (本質なない)、生徒に関する。 (本質なない)、生徒に関する。 (本質なない) (本質なな) (本質なない) (本質なな) (

大連市結長字二四(大達運動場前) 電話三三五三世



卷三第

が物

修研究

年古りにし 宅の店

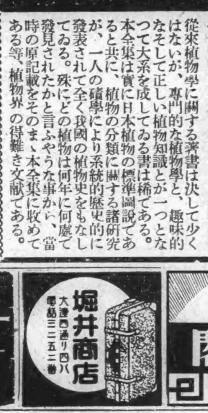
本全集全六卷(層)

目

日本

物

說



特獨理料平北

史と



人氣者タ

+

to

E デ

た田中比左良畵伯

0

n 80

少十

個加追

贈

日延べして)一手明朗なユーモアル

一年個の大追加を致しました。諸嬢への城意を外しては得られぬれる。 「の渇望にお應へするために更に田中絹代お化粧人形(締切を はの表達にお應へするために更に田中絹代お化粧人形(締切を はいました。 諸嬢への は意をこめた贈物です。 この全

百 Ŧi.

等のノビ・ツキ・色味

アプラ 性の方 音の

大好評を頂いておりしたアプラ性の方のお化粧下に殴方のヒゲ剃後に変かなマスターホーギンクリームが新しく出來まマスターバニシングの姉妹品として特にサラつと

新肌色 自然色 をり動き方 の方、鼠色に れぬ方 の方、化粧な とある方に した方、ソペ した方、ソペ

粉白水粉白粉 ータ 色オカカ 0

定規込申

THE DELLIN

蓉女界の新年號誌上發表主婦之友、婦人俱樂部、婦人公論十一月十日



課賞懸

美しい『お小丼懸姿』のお小夜にエシングと特白粉でお化粧した

陽綠江岸に

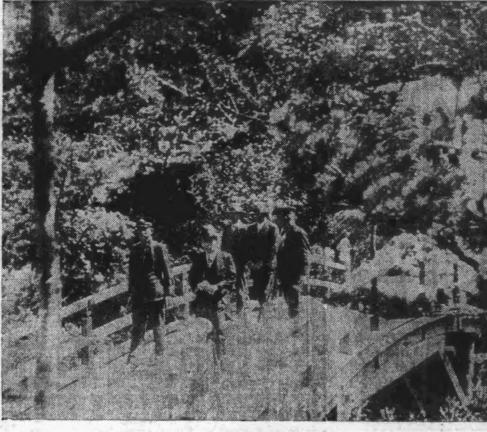
ズラリビ投光器

本輸防止に安東税酬の苦心

外月八日サルムソンで

途中大阪から大刀流、 の他では日本女淑飛行家として を擦行航祭二千四百四 飛行を敬行するのであるが、今

ווע



洩れ承る御高徳の數

区満陰謀團の 首魁ら捕はる

治安攪亂を計畫中

滿洲國體育大會

新裝の國立運動場で

けふ華々しく開かる

明、九月中旬路警警以協力逐帰

合艦隊に御乘組

高松宮殿下

の日の陰謀関一味が

取調べの線製、この程

本軍の狀況を逐一群病文方に通 衛告時代標立即では一番病文方に通 信と皇軍を博士とたが同年十二 信と皇軍を博士とたが同年十二 さ共にソ聯に逃れ再びひそかに されて一動に連れ手びひそかに されて一動を中反議分子を指揮と さるて動務中反議分子を指揮と である

田岡翁古稀親質

精かない。 は一ムな光頭に各地よりの構成六百 本は各地方の様を維持してグラウ なは各地方の様を維持してグラウ なは各地方の様を維持してグラウ

村長さんの

土產話

聯合艦隊見學を終へて語る

村の

者がほんとにすまいく

彩内で大連に

小要校の子供に推奨者を見せて ものであり村に練つたら村取や ものであり村に練つたら村取や ものであり村に練つたら村取や

地ででいたが

禄長崎鹿兒島行

て一二番に挟ま 大根打者の時間 民四歳に出て間

五五日

本郵船大連出張所

ネエー

愛して頂戴ネ・・・・

奉天の義捐金 奉天の義捐金 が無端機局次長の坊ちや同院は電機さして集まり 盒 #おまた流行小明藏

名付けて『流行小唄古物岩返り週間・一年一度! 秋の夜長の一剤を一年一度! 秋の夜長の一剤を

流行。 7 清新温和の優越嵐 た山本のスエーター 山本運動具后 よる 大連伊勢面·電五九七 泌む冷気 は 山水



れて降く盛によれば市内 上人の施術を受くるや今後曹痛の が強いが無かったと云ふな賦 しばみばるものあり尚養糖で熟設 しばみばるものあり尚養糖で熟設 しばみばるものあり尚養糖で熟設 とばみばるものあり尚養糖で熟設 を代人が特易せば遠隔無法の一大 のに続いる。

| 糖河、東安の各省、ハル|
・糖河、東安の各省、ハル

一十七日数域通」滿洲國ス ◇三国 龍城岡本浦耶飛。

問題きにも捕らず 1 病及骨癬療が癒くなつた眩又市内になっては、人の臓し洗へるこ大軽ので除ら

社会式作品食スーツテフドルブ 京東

覺念上人 金々評判高く多数病者の―

奇蹟驚異摩訶不思議 悪精により十月五日迄日ノベ 人の施術

を 報いのニックネームがあったが、 東 報いのニックネームがあったが、

本日,味風

医 支 な 間 美

新京と吉林を結ぶ

-日に盛大な開通式 總局バスも十一日運轉開始

に完成す

健氣な献金

新京 電話 首都新京で山紫水明の吉林を紹ぶ新吉園遺は昨年七月二十三日養工、解米幾多の困難に遭遇しつ 日茂圏かもつて記滅されたもので、延長日十一キロに取り上の運びさなり、いよく〜承る十月十日を駒して着工以来 特上並大なる役割を埋し、更にこれが眺通によって一 日林のたド単なる交通路たるのみでなく今後駆使

TMM機関多動列席の下に盛大なる関連式な単行することになつた関連に往復するパスは機路機局において運刺することになつたが十一日より関連ではもなつて戦率への養威に一大控戦なかけるものと跡综されてゐる「機関に率及するささもに治安維持上頭大なる役割を申し、更にこれが隧道によつて「機関に率及するささもに治安維持上頭大なる役割を申し、更にこれが隧道によつて

情の屋根の

ざは見たこともない、また海なや機にる衝撃に生れ続低に従事

権中に権るの だらう、また があっ、また

の訪滿飛行

脚送山熊俊に或びは南州有に南州 東北田郷際に入徳、浦州本壁に、 常ては

の日を利用しては同君のほに戦略があるため際に知り を発達してゐるが悲しいかな二三 っ 合ひ少く悲ふやうに敦略逆脈も出 本で一人美勢してゐる。これを降

就職の世話ま

でする一警官

微液させてゐる計りでなく

渡さなり十野一の浦供り

松木、安藤(巻)三氏密判龍羅先分より滿倶珠場に於いて鈴木(珠)

野龍川媛遊野湖洲俱樂部高瀬野 野龍 鐵野球

滿俱勝つ

り、東天地方裏が所でも思い花様 を事製に関して東天の三新版武統 め在集各機関を解析して一般に表 が中心さなり目中協議中である

町富舎に伴ひ輝り る(富具は山田巡査) 各響に鉱物してゐる三者が山田巡

金時計の語 由來記

要港部 か らも資料提供

できることができている

院の 空 郷 心 二十五日より三十日 コロンピア全要曜日本版 小金井勝・太笠淳子主版 小金井勝・太笠淳子主版 小金井勝・太笠淳子主版 小金井勝・太笠淳子主版 が出党監督の大名作 大古田大り三十日 でいたる。 大レビュー大の世の大交響樂 廿七日 巷說 八 吉 **季夜三问道** 1. 興行 帝 医学博士 科 地田小 **電話六五六五番** 西公 腎臟 尖 谷 兒科階醫 **血壓及婦人內科** 防膜及慢性諸病 X線完備 入院隨時 方洋服店

優良國產

瑞穂電氣

ドリル

築

元 商

在庫

械製作所

洲總代理店

4 環式より8 球式まで 各種あり

...

最新式·優秀品

(旨曜金)

八八四一番

定活九七五三聖書街五丁目三週外ピア・鴻瀬律荷造外一段

郊

日

三河町 池 岩野町 二

一族時に

登衣 窓 無機用

女店員募集 本人来談の事 本人来談の事

州低

モミ

水蛭

映画

特設・整尾術ス

登其の他家畜類談行入院

满

日八十二月九年九和昭

ます 西公

品業営 サッポ **其.他各種**清 サヒビ 嘉納合名會社大連支店 萬 0,1 醤油 深飲料調味料類 電話経過 構點 仝白ピール 全黒ピー 器結

入說明書《熊野 東京新療法 痔性內 鐵並真餘鑄物、酸素克斯 機減類、設計、製圖、据 **旅**遊藤病 意次郎院

要目 | 有髓、青橘质突、各种

を る所であるが、網新なる物理を注 は の代表が解釈記と云はれて深外に まで飲迎されつ、ある歌書特許 ホリック 度空水治器は 一たび本器を直接悪歌に明明に増えさ 一たび本器を直接悪歌に明明 製品 盤大浦 鐵竹家尾豆 E 涵 高 及 信 號 交 置 生機械製作所 **電話**(松瀬葵蓮舞 九|云三号 大連市沙河口登山町

女会 萬能の現代に放てしたと、古心味がして、百萬の金をを含むながして、百萬の金をを含むるのが幸福ではない、年福温隆雪の男子は人生無上の幸職を知る能はずその前途はまったとに心味しいものである、同なととに心味しいものである。同なは、世祖、本能の外に一分一

半煉の仁丹 五十日量 縹渺たる 一升貨廠には仁丹俊ブラシ 懷中藥仁升本婦·森下牌母電所

朝日紹介

物理療法器で

専責特許の

安全に強健發育

(美)(人

七町の吉市連七六二三話電 家具の設計上制水作





機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

ラヂオ受信機

高級品を完式まで高級品を完式まで